

ICF

<健康状態（疾患）>

左視床出血、高血圧、サルコペニア疑い（BMI・アルブミン低値）
不眠 うつ状態の疑い

事前課題用資料A

JCS-0

食事ムセなく摂取、常食2000kcal摂取
精神面改善傾向
利き手（右）

食事・整容・排泄・入浴は一部介助（介助
量軽減）
起居動作見守り
尿便意はリハパン使用し、失禁減少
金属支柱付AFO+Q-caneで30m歩行可

廃用傾向、サルコペニア疑い
精神的な落ち込みは少なくなった
（悲しくなることがまだある）
再出血のリスクは少ない
不眠は改善傾向だが熟眠感はない
体重2kg増

<心身機能・構造>

バイタルサイン安定、左上下肢MMT 4
JCS I-3

<機能・構造障害>

右片麻痺（BRS上肢Ⅱ、手指Ⅱ、下肢Ⅱ）
感覚障害 筋緊張・深部兼反射亢進
失語（軽度混合型）、高次脳機能障害（注
意・失行）、嚥下・摂食障害（全粥ソフト
食、水分トロミ）、構音障害、耐久性低下、
精神的に不安定

失行は軽減、拙劣さあり
注意障害は軽減ただしハ等へ支障
BRS（Ⅱ-V-Ⅳ）改善傾向

<活動>

普通型車いす座位可能、起居・移乗動作一部
介助、食事・整容排泄更衣一部介助、車いす
自走見守りレベル

<活動制限>

立位を伴う動作全般に介助要する（膝折れ）
歩行重介助（長下肢装具使用）
入浴全介助、食事途中で介助を要すトイレ
一部介助（オムツ使用）

移乗膝折れしないように支持必要

<参加>

専業主婦、家事全般が役割
孫の育て
裁縫・お菓子作り、料理、ガーデニング、フ
ラワーアレンジメント教室

<参加制約>

家事ができない
孫との交流ができない
趣味活動ができない

<環境因子>

58歳の夫（建設会社勤務）と二人暮らし
持ち家
（2階建、1階リビング・キッチン、和室2階寝室）
長女含め協力的
病気への理解良好
装具の作成検討中
介護保険未申請

要介護5 身障者手帳未申請
長女（仕事、育児）介護負担あり
手すりなし（玄関、階段、ウッドデッキ）
手すりあり（浴槽）
迷惑をかけるのであれば施設希望

<個人因子>

58才、女性
高血圧治療は自己中断繰り返す
社交的で友人付き合いは多かった
家庭内では明るく楽しい
食事好き嫌が多い
不眠

障害受容ができて
きた
現在友人との付き
合い閉鎖的
趣味（お菓子作
り）
野菜嫌い（野菜
ジュース可） 肉
が好き

提出資料① 機能 変化・予測シート

以下当日課題

1G

	心身機能	機能障害
初回	- バイタルサイン安定 - 左上下肢MMT 4 - JCS：Ⅰ-3	- 右片麻痺（BRS上肢Ⅱ、手指Ⅱ、下肢Ⅱ） - 感覚障害 筋緊張・深部腱反射亢進 - 失語（軽度混合型） - 高次脳機能障害（注意・失行） - 嚥下摂食障害（全粥ソフト食、水分トロミ） - 構音障害、耐久性低下、精神的に不安定
2回目 カンファ (入院40日後)	JCS-0 食事ムセなく摂取、常食2000kcal摂取 精神面改善傾向 利き手（右） コースIQ93 BIT合計140/146点	失行は軽減、拙劣さあり 注意障害は軽減ただしハ等へ支障 BRS（Ⅱ-V-Ⅳ）改善傾向 低頻度語で喚語困難
退院時予測 (入院5ヶ月後)	BRSⅢ-V-V 高次脳機能障害は改善(注意機能、半側空間無視)	感覚障害：残存（疼痛コントロールが必要）

*病棟生活（環境）を想定して設定

提出資料② 活動 変化・予測シート

以下当日課題

1G

	活動	活動制限
初回	・ 普通型車いす座位可能 ・ 起居移乗動作一部介助 ・ 食事整容排泄更衣一部介助 ・ 車いす自走見守りレベル	・ 立位を伴う動作全般に介助要する（膝折れ） ・ 歩行重介助（長下肢装具使用） ・ 入浴全介助 ・ 食事途中で介助を要すトイレ一部介助（オムツ使用）
2回目 カンファ (入院40日後)	食事・整容・排泄・入浴は一部介助（介助量軽減） 起居動作見守り 尿便意はリハパン使用し、失禁減少 金属支柱付AFO+Q-caneで30m歩行可	移乗膝折れしないように支持必要
退院時予測 (入院5ヶ月後)	歩行：屋内(杖なし歩行) 屋外(T字杖+プラスチックAFO歩行) 階段昇降：5段程度は修正自立(手すり) 排泄：自立 更衣：自立 整容：自立 家事：自助具を使用した料理 道具を工夫した掃除	入浴：一部介助 内服管理：他者による管理が必要 家事：洗濯（干すのに家族介助） 自動車運転：不可 買い物：家族のサポート

*病棟生活（環境）を想定して設定

提出資料③ デマンドから退院3ヶ月後の参加目標		入院期間：5ヶ月	1G
本人から表出される主観的な要求・要望 【デマンド】 (変化)	家に帰りたい ADL自立 階段を1人で上がり降り出来る様になりたい 友人に連絡をとりたい 庭で作業や料理が出来るようになりたい 孫に読み聞かせが出来るようになりたい 自動車運転が出来るようになりたい 1人でなんでも出来るようになりたい 迷惑を掛けたくない	検討した内容・選んだ理由等 入院期間は本人のメンタルを考慮し、検討 最大5か月だが、精神状態次第で早期に退院支援を進める 料理は何のための料理なのか →家族のためにしたい →凝った料理ではなく簡単なものから開始する 読み聞かせはお気に入りの絵本を決める →軽度失語症があっても読むことが出来るものを選ぶ、練習する フラワーアレンジメント教室は友人の送迎を検討する 自動車運転は交通センターでの評価や改造車が必要なため早期に再開は困難	
その人に必要で退院後3ヶ月以内に実現可能な要求・要望 【ニーズ】	入浴以外のADL自立 段差（玄関・ウッドデッキ）昇降修正自立（手すりあり） 友人との連絡が出来る 簡単な料理、室内干し洗濯が出来る フラワーアレンジメント教室、ガーデニング、庭作業 読み聞かせは一部可能		
退院3ヵ月後の“生きがい”“楽しみ” 【参加目標】	①友人の交流が出来る ②フラワーアレンジメント教室、ガーデニング、庭仕事の再開 ③家庭内での主婦としての役割を果たす		

3ヶ月後 自宅退院	参加目標	①友人の交流が出来る ②フラワーアレンジメント教室、ガーデニング、庭仕事の再開 ③家庭内での主婦としての役割を果たす	
		目標	退院までの重点的アプローチ課題
退院時	活動・活動制限	歩行：屋内(杖なし歩行) 屋外(T字杖＋プラスチックAFO歩行) 階段昇降：5段程度は修正自立(手すり) 排泄・更衣・整容：自立 家事：自助具を使用した料理 道具を工夫した掃除 入浴：一部介助 内服管理：他者による管理が必要 家事：洗濯（干すのに家族介助） 買い物：家族のサポート	病棟内で杖なし歩行訓練 装具の着脱方法の指導 階段昇降訓練 排泄指導、更衣整容動作訓練 病棟での入浴動作訓練 内服自己管理の評価、家族指導 再発防止のための指導（内服、血圧測定） 車の乗車訓練 屋外歩行訓練と家族指導 家事動作訓練 余暇時間：訓練時間以外に病棟スタッフ行う 退院前カンファレンス、退院前訪問、試験外泊
	心身機能・機能障害	BRSⅢ-V-V 高次脳機能障害は改善 （注意機能、半側空間無視） 感覚障害：残存 （疼痛コントロールが必要） ＊自宅生活（環境）を想定して、目標を赤字で修正	上下肢に対する神経筋促通療法、物理療法（電気刺激） 麻痺側上肢の管理（ポジショニング、動作時の麻痺側への注意向け） 利き手交換の訓練 高次脳機能面へのアプローチ（NC指導、退院前の家族指導）

提出資料⑤-1 退院後の具体的な生活イメージ

入院期間： 5ヶ月

1G

退院3ヵ月後の
“生きがい”
“楽しみ”
(参加目標)

- ①友人の交流が出来る
- ②フラワーアレンジメント教室、ガーデニング、庭仕事の再開
- ③家庭内での主婦としての役割を果たす

具
体
的
な
イ
メ
ー
ジ

①患者・家族が「病状
が安定している」と安
心できる状態は？

血圧がコントロールでき、1人で安全に自宅で過ごせる
精神面が安定している（睡眠がとれる）

②住む場所(部屋)・療
養の場は？

主に1F洋室（寝室を1Fへ移す） 洗濯は室内干し（和室）
勝手口は出来る限り使用しない 駐車場は玄関側を使用

③日常生活動作の確保
と介助量は？

入浴以外のADL自立 買い物：家族介助、宅配
屋外移動：短距離）装具+T字杖自立 長距離）家族の送迎

④福祉、介護サービス、
その他のサービスを利用
した生活の時間の流れ
は？

- ・訪問リハ（入浴、趣味、家事）・通所リハ（入浴、交流）
- ・住宅改修（手すりの設置：玄関、ウッドデッキ、1Fトイレ）
- ・福祉用具（立ちあっぷ：玄関、ウッドデッキ（洗濯外干しの場合は必要）
バスグリップ）

⑤必要な介護者は？
(主介護者は？)

夫、長女

提出資料⑤-2 退院後の具体的な生活イメージ

入院期間： 5ヶ月

1G

退院3ヵ月後の
“生きがい”
“楽しみ”
(参加目標)

- ①友人の交流が出来る
- ②フラワーアレンジメント教室、ガーデニング、庭仕事の再開
- ③家庭内での主婦としての役割を果たす

具
体
的
な
イ
メ
ー
ジ

⑥リスクの確認と緊急時の対応方法／連絡先は？

内服の自己管理、かかりつけ医への連絡／緊急時は救急車
1人で外出時は事前に夫へ伝える、スマホを持っていく

⑦生計を維持できる収入は？

夫の収入

⑧患者・家族の相談相手は？

ケアマネージャー、友人

⑨役割は？

家事（料理・洗濯）、孫の世話、庭の管理

⑩生きがい、希望は？

趣味活動、孫の世話、家族に料理を作る

ICF

2G

<健康状態（疾患）>

左視床出血、高血圧、サルコペニア疑い（BMI・アルブミン低値）
不眠 うつ状態の疑い

事前課題用資料A

手指・下肢の随意性向上
血圧安定。全身状態安定。

ADL全般一部介助レベル
起居見守り
移乗自己トランスあり。転倒
屋内短下肢装具・4点杖30m歩行可

落ち込み軽減
家族との面会で表情明るい
再出血リスクが軽減
低栄養だが体重2kg増加

<心身機能・構造>

バイタルサイン安定、左上肢MMT 4
JCS I-3

<機能・構造障害>

右片麻痺（BRS上肢Ⅱ、手指Ⅱ、下肢Ⅱ）
感覚障害 筋緊張・深部兼反射亢進
失語（軽度混合型）、高次脳機能障害（注
意・失行）、嚥下・摂食障害（全粥ソフト
食、水分トロミ）、構音障害、耐久性低下、
精神的に不安定

BRS：上肢Ⅱ－手指Ⅴ－下肢Ⅳ
食形態制限なく可能
構音障害
喚語困難（低頻度語）
失行症状・注意機能軽減

<活動>

普通型車いす座位可能、起居・移乗動作一部
介助、食事・整容排泄更衣一部介助、車いす
自走見守りレベル

<活動制限>

立位を伴う動作全般に介助要する（膝折れ）
歩行重介助（長下肢装具使用）
入浴全介助、食事途中で介助を要すトイレ
一部介助（オムツ使用）

リハビリパンツ（失禁減少）

<参加>

専業主婦、家事全般が役割
孫の子育て
裁縫・お菓子作り、料理、ガーデニング、フ
ラワーアレンジメント教室

<参加制約>

家事ができない
孫との交流ができない
趣味活動ができない

運転ができない

<環境因子>

58歳の夫（建設会社勤務）と二人暮らし
持ち家
（2階建、1階リビング・キッチン、和室2階寝室）
長女含め協力的
病気への理解良好
装具の作成検討中
介護保険未申請

要介護5
身体障害者手帳未申請
施設検討

<個人因子>

58才、女性
高血圧治療は自己中断繰り返す
社会的で友人付き合いは多かった
家庭内では明るく楽しい
食事好き嫌が多い
不眠

Nsコール曖昧
家族に心配かけた
くない
他者との交流増え
た
眠剤服薬せず入眠

提出資料① 機能 変化・予測シート

以下当日課題

2G

	心身機能	機能障害
初回	- バイタルサイン安定 - 左上下肢MMT 4 - JCS：Ⅰ-3	- 右片麻痺（BRS上肢Ⅱ、手指Ⅱ、下肢Ⅱ） - 感覚障害 筋緊張・深部腱反射亢進 - 失語（軽度混合型） - 高次脳機能障害（注意・失行） - 嚥下摂食障害（全粥ソフト食、水分トロミ） - 構音障害、耐久性低下、精神的に不安定
2回目 カンファ (入院40日後)	- 手指・下肢の随意性向上 - 血圧安定。全身状態安定。	- BRS：上肢Ⅱ－手指Ⅴ－下肢Ⅳ - 食形態制限なく可能 - 構音障害 - 喚語困難（低頻度語） - 失行症状軽減 - 注意機能障害軽減
退院時予測 (入院 4ヶ月後)	- 内服自己管理自立 - 段差昇降動作（支持使物用） - 下肢装具（オルトップ）着用 - 体幹の筋力増強 ・感覚障害の改善（中等度）・座位立位バランスの安定性向上	- BRS：上肢Ⅲ－手指Ⅴ－下肢Ⅳ・Ⅴ - 上肢補助手レベル - 高次脳機能障害（軽度） - 喚語困難残存

*病棟生活（環境）を想定して設定

提出資料② 活動 変化・予測シート

以下当日課題

2G

	活動	活動制限
初回	・普通型車いす座位可能 ・起居移乗動作一部介助 ・食事整容排泄更衣一部介助 ・車いす自走見守りレベル	・立位を伴う動作全般に介助要する（膝折れ） ・歩行重介助（長下肢装具使用） ・入浴全介助 ・食事途中で介助を要すトイレ一部介助（オムツ使用）
2回目 カンファ (入院40日後)	・ADL全般一部介助レベル ・起居見守り ・移乗自己トランスあり。転倒 ・屋内短下肢装具・4点杖30m歩行可	・リハビリパンツ（失禁減少）
退院時予測 (入院 4ヶ月後)	・起居・移乗自立（手すりあり） ・移動手段：屋内T字杖歩行30mほど（トイレまでの移動可）、屋外T字杖見守り ・食事、整容、更衣（装具着脱含む）は自立 ・トイレ動作自立（手すりあり、布パンツ+パット、下衣着脱可）・階段昇降見守り（支持物あり）・段差昇降見守り（支持物あり） ・清拭自立（ループ付きタオル） ・内服自己管理（内服開封動作）	・入浴（入そう動作）は軽介助レベル ・調理（利き手交換、食材固定自助具、椅子座位）

*病棟生活（環境）を想定して設定

提出資料③ デマンドから退院3ヶ月後の参加目標		入院期間：4ヶ月	2G
本人から表出される主観的な要求・要望 【デマンド】 (変化)	家に帰りたい→家族に面倒や心配をかけたくない →一人でなんでも出来るようになりたい（お風呂、階段の上り下り、装具なしで歩く、オムツを使わない、普通のものが食べたい） ・庭での作業を続けたい ・友人と連絡が取りたい・孫たちに絵本の読み聞かせやお菓子作りがしたい	検討した内容・選んだ理由等 デマンドは、漠然とした思いから具体的な思いへ変わった。 一人でもできるようになりたいという気持ちが強いため、身の回りの動作の獲得が必要。 自宅の環境を整え、病前の生活に近づける（役割の再獲得、生きがい）	
その人に必要で退院後3ヶ月以内に実現可能な要求・要望 【ニーズ】	・友人と連絡 ・入浴軽介助レベル（自助具使用）・絵本の読み聞かせ ・階段昇降見守り（福祉用具使用）・排泄自立（オムツ使用せず）・家族と同じものが食べられる（常食）		
退院3ヵ月後の“生きがい”“楽しみ” 【参加目標】	①絵本の読み聞かせができる ②友人と連絡が取れる ③家族との団らんの時間ができる（外食も）	上記を盛り込んだ参加目標とした。	

3ヶ月後 自宅退院	参加目標	①絵本の読み聞かせができる ②友人と連絡が取れる ③家族との団らんの時間ができる（外食も）	
		目標	退院までの重点的アプローチ課題
退院時	活動・活動制限	- 起居・移乗自立（手すりあり） - 屋内T字杖と伝い歩き歩行30mほど（トイレまでの移動可）、屋外T字杖見守り - 食事、整容、更衣（装具着脱含む）は自立・トイレ動作自立（手すりあり、布パンツ+パット、下衣着脱可、清拭自立（ループ付きタオル） - 段差、階段昇降見守り（支持物あり）・内服自己管理（内服開封動作）	- 基本動作、移乗動作自立（手すりあり） - 病棟でT字杖、伝い歩き使用しトイレまで移動可能、屋外T字杖、装具あり見守りで可能 - ADL（入浴以外自立） - 段差支持物使用し見守りで可能 - 家族やケアマネにリハビリ見学、指導、退院前訪問（手すりの位置確認）
	心身機能・機能障害	- 内服自己管理自立 - 段差昇降動作（支持使用用） - 下肢装具（オルトップ）着用 - 体幹の筋力増強・感覚障害の改善（中等度）・座位立位バランスの安定性向上 - 嚥下機能の改善（舌筋力の増強） - 喚語困難改善（語の流暢性課題）	- 内服薬の見直し自己管理開始（血圧コントロールの必要性、自己中断の危険性の指導） - 装具の使用法、必要性について説明や指導 - 座位、立位バランスが安定し、何かしら作業が行える - 病棟訓練で歩行練習（T字杖と伝い歩き）、語の流暢性課題自主訓練の指導 - 舌の筋力増強や顎引き嚥下など指導

* 自宅生活（環境）を想定して、目標を赤字で修正

提出資料⑤-1 退院後の具体的な生活イメージ

入院期間： 4ヶ月

2G

退院3ヵ月後の
“生きがい”
“楽しみ”
(参加目標)

- ①絵本の読み聞かせができる ②友人と連絡が取れる
- ③家族との団らんの時間ができる（外食も）

具
体
的
な
イ
メ
ー
ジ

①患者・家族が「病状
が安定している」と安
心できる状態は？

内服管理ができる、バイタルサインの安定・再出血の兆候がない、
失敗なく排泄のコントロールができる、精神面が安定している

②住む場所(部屋)・療
養の場は？

自宅で夫と2人暮らし
寝室は1階洋室を使用、勝手口から出入りする
1階メインで生活する

③日常生活動作の確保
と介助量は？

勝手口の段差昇降、屋外歩行は見守り
セルフケア自立（入浴軽介助）

④福祉、介護サービス、
その他のサービスを利用
した生活の時間の流れ
は？

デイケアでリハビリ、入浴
ショートステイ、訪問・外来リハビリも提案
介護保険で福祉用具の選定（手すり等）

⑤必要な介護者は？
（主介護者は？）

夫（土日祝休み、勤務時間8時～18時）、娘（パート週3）自宅
から車で近い

提出資料⑤-2 退院後の具体的な生活イメージ

入院期間： 4ヶ月

2G

退院3ヵ月後の
“生きがい”
“楽しみ”
(参加目標)

- ①絵本の読み聞かせができる
- ②友人と連絡が取れる
- ③家族との団らんの時間ができる（外食も）

具
体
的
な
イ
メ
ー
ジ

⑥リスクの確認と緊急時の対応方法／連絡先は？

再出血のリスク、高血圧、食事管理、転倒リスク/緊急時は救急車

⑦生計を維持できる収入は？

夫の収入40万、貯蓄あり、住宅ローンが残っている

⑧患者・家族の相談相手は？

ケアマネジャー、友人、かかりつけ医、本人の両親

⑨役割は？

孫の世話（読み聞かせ）、家族からの相談相手、簡単な家事ができる（洗濯をたたむ、食事の準備・料理）

⑩生きがい、希望は？

家族との団らんの時間ができる、友人と連絡が取れる

ICF

<健康状態（疾患）>

左視床出血、高血圧、サルコペニア疑い（BMI・アルブミン低値）
不眠 うつ状態の疑い

事前課題用資料A

- ・右手指・下肢機能改善
- ・失禁減少
- ・食形態向上
- ・全身耐久性向上
- ・失行・注意障害軽減
- ・言語機能改善
- ・血圧安定

- ・起居動作見守り
- ・食事自力摂取可能
- ・コミュニケーション能力向上
- ・ADL一部介助
- ・装具・4点杖使用し30m歩行可能
- ・FIM20点→45点

- ・栄養状態改善（体重2kg増加）
- ・睡眠状態改善（熟睡感△）

<心身機能・構造>

バイタルサイン安定、左上肢MMT 4
JCS I-3

<機能・構造障害>

右片麻痺（BRS上肢Ⅱ、手指Ⅱ、下肢Ⅱ）
感覚障害 筋緊張・深部兼反射亢進
失語（軽度混合型）、高次脳機能障害（注意・失行）、嚥下・摂食障害（全粥ソフト食、水分トロミ）、構音障害、耐久性低下、精神的に不安定

- ・注意障害、半側空間無視残存
- ・右上肢重度麻痺（BRS：上肢Ⅱ手指Ⅴ下肢Ⅳ）
- ・低頻度語で喚語困難あり
- ・認知機能低下残存
- ・低栄養残存
- ・精神面不安定

<活動>

普通型車いす座位可能、起居・移乗動作一部介助、食事・整容排泄更衣一部介助、車いす自走見守りレベル

<活動制限>

立位を伴う動作全般に介助要する（膝折れ）
歩行重介助（長下肢装具使用）
入浴全介助、食事途中で介助を要すトイレ一部介助（オムツ使用）

- ・移乗時膝折れあり
- ・リハビリパンツ使用・話にくさ残存
- ・注意障害によりNC使用曖昧
- ・入浴全介助（他ADLも要介助）
- ・移動に装具が必要

<参加>

専業主婦、家事全般が役割
孫の子育て
裁縫・お菓子作り、料理、ガーデニング、フラワーアレンジメント教室

<参加制約>

家事ができない
孫との交流ができない
趣味活動ができない

<環境因子>

58歳の夫（建設会社勤務）と二人暮らし
持ち家
（2階建、1階リビング・キッチン、和室2階寝室）
長女含め協力的
病気への理解良好
装具の作成検討中
介護保険未申請

- ・要介護5
- ・身体障害者手帳未申請
- ・家族が協力的、理解良好

<個人因子>

58才、女性
高血圧治療は自己中断繰り返す
社交的で友人付き合いは多かった
家庭内では明るく楽しい
食事好き嫌が多い
不眠

- ・他者との交流への自発性低下
- ・趣味再獲得への意欲あり

提出資料① 機能 変化・予測シート

以下当日課題

3G

	心身機能	機能障害
初回	- バイタルサイン安定 - 左上下肢MMT 4 - JCS：I - 3	- 右片麻痺（BRS上肢Ⅱ、手指Ⅱ、下肢Ⅱ） - 感覚障害 筋緊張・深部腱反射亢進 - 失語（軽度混合型） - 高次脳機能障害（注意・失行） - 嚥下摂食障害（全粥ソフト食、水分トロミ） - 構音障害、耐久性低下、精神的に不安定
2回目 カンファ (入院40日後)	- 右手指、下肢機能改善 - 失禁減少 - 食形態向上 - 全身耐久性向上 - 失行・注意障害軽減 - 言語機能改善 - 血圧安定 - コースIQ93点、BIT140点	- 注意障害、半側空間無視残存 - 右上肢重度麻痺（BRS：上肢Ⅱ手指Ⅴ下肢Ⅳ） - 低頻度語で喚語困難あり - 認知機能低下残存 - 低栄養残存 - 精神面不安定 - 感覚障害
退院時予測 (入院6ヶ月後) *病棟生活（環境）を想定して設定	- 普通食摂取可能 - 耐久性病棟内生活自立レベル - 言語機能問題なし - 血圧、服薬安定 - 高次脳機能改善（日常生活に支障ないレベル）	- BRS：上肢Ⅲ 手指Ⅴ 下肢Ⅴ - 感覚障害、筋緊張残存 - 排便コントロール（内服調整）

提出資料② 活動 変化・予測シート

以下当日課題

3G

	活動	活動制限
初回	・普通型車いす座位可能 ・起居移乗動作一部介助 ・食事整容排泄更衣一部介助 ・車いす自走見守りレベル	・立位を伴う動作全般に介助要する（膝折れ） ・歩行重介助（長下肢装具使用） ・入浴全介助 ・食事途中で介助を要すトイレ一部介助（オムツ使用）
2回目 カンファ (入院40日後)	・起居動作見守り ・食事自力摂取可能 ・コミュニケーション能力向上 ・ADL一部介助 ・装具、4点杖使用し30m歩行可能 ・FIM20点→45点	・移乗時膝折れあり ・リハビリパンツ使用・話にくさ残存 ・注意障害によりNC使用曖昧 ・入浴全介助（他ADLも要介助） ・移動に装具が必要
退院時予測 (入院6ヶ月後)	・T字杖病棟内歩行自立（装具なし）、屋外杖歩行（短下肢装具使用） ・排泄自立（手すり使用、リハビリパンツ+パット使用 失禁時交換自立） ・更衣自立 ・入浴見守り（自助具、福祉用具使用で洗体可能 浴槽移乗に見守り） ・家事動作（掃除、洗濯物をたたむ）獲得 ・日常会話可能なレベル、本の読み聞かせが可能	・利き手交換が必要 ・屋外歩行時装具使用継続 ・自動車の改造が必要 ・階段昇降要介助（軽介助～監視レベル） ・外出時に付き添いが必要（買い物、金銭管理） ・摂食栄養、服薬指導が必要 ・家事動作（調理）に一部介助を要す

*病棟生活（環境）を想定して設定

提出資料③ デマンドから退院3ヶ月後の参加目標		入院期間：6ヶ月	3G
本人から表出される主観的な要求・要望 【デマンド】 (変化)	・入院時から自宅退院希望→しっかりよくなってから自宅に帰りたい→家族に迷惑をかけたくない→施設も考えている ・階段を一人で昇降 ・装具なし（自宅内） ・入浴自立 ・排泄自立（おむつなしで） ・調理をする ・普通食可能 ・自動車の運転 ・孫たちに絵本の読み聞かせ ・ガーデニングを継続 ・友人に病気である姿を見せたくない→連絡は取りたい	検討した内容・選んだ理由等 ・自宅へ帰りたい、よくなりた、迷惑をかけたくない気持ちから自分のことは自分でやりたい、家族の役に立ちたい気持ちへと変化 ・本人の多趣味な性格から ・社会とのつながりを継続するために検討 ・気分転換を図るため	
その人に必要で退院後3ヶ月以内に実現可能な要求・要望 【ニーズ】	・自宅内装具なしで歩行 ・日中排泄自立（夜間：Pトイレ使用し自立） ・入浴（洗体は自立、浴槽移乗は見守り） ・調理（見守り） ・孫たちに絵本の読み聞かせ ・電話で友人と連絡をとる ・外出（家族の協力のもと）		
退院3ヵ月後の“生きがい”“楽しみ” 【参加目標】	①見守りのもと調理ができる ②孫たちに絵本を読み聞かせることができる ③身の回りのことを自立できる ④電話で友人と連絡をとることができる ⑤家族の協力のもと外出することができる		

提出資料④

目標（再考）と 課題の整理

3G

3ヶ月後 自宅退院	参加目標	①見守りのもと調理ができる ②孫たちに絵本を読み聞かせることができる ③身の回りのことを自立できる ④電話で友人と連絡をとることができる ⑤家族の協力のもと外出することができる	
		目標	退院までの重点的アプローチ課題
退院時	活動・活動制限	・T字杖病棟内歩行自立（装具なし）、屋外杖歩行見守り（短下肢装具使用） ・排泄自立（手すり使用、日中・夜間布パンツ＋パット使用 必要時パット検討 失禁時交換自立） ・更衣自立、入浴見守り（自助具、福祉用具使用で洗体可能 浴槽移乗に見守り） ・家事動作一部自立（掃除、洗濯物をたたむ動作は自立）、調理（見守り）獲得 ・日常会話可能なレベル、本の読み聞かせが可能 ・携帯電話操作の獲得	
	心身機能・機能障害	・普通食摂取可能 ・耐久性家庭内生活自立レベル ・左上下肢MMT5レベル・言語機能問題なし ・血圧、服薬安定 ・高次脳機能改善（日常生活に支障ないレベル） *自宅生活（環境）を想定して、目標を赤字で修正	

提出資料⑤-1 退院後の具体的な生活イメージ 入院期間： 6ヶ月 3G

退院3ヵ月後の
“生きがい”
“楽しみ”
(参加目標)

- ①見守りのもと調理ができる
- ②孫たちに絵本を読み聞かせることができる
- ③身の回りのことを自立できる
- ④電話で友人と連絡をとることができる
- ⑤家族の協力のもと外出することができる

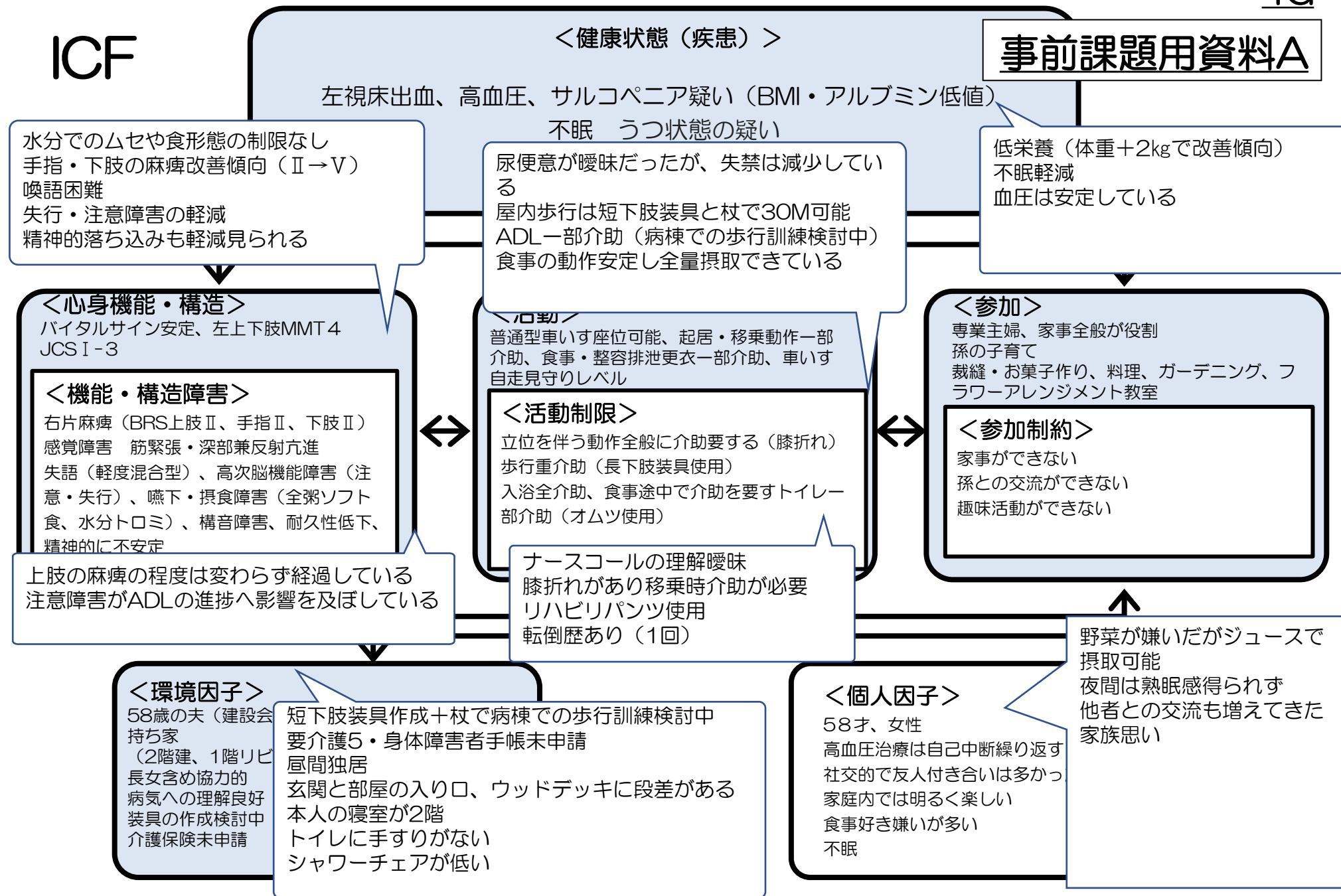
具 体 的 な イ メ ー ジ	①患者・家族が「病状が安定している」と安心できる状態は？	血圧安定しており再出血のリスクなく、内服変更なし
	②住む場所(部屋)・療養の場は？	自宅 寝室・自室を1階の洋室 手すり・ベッドベストポジションバーレンタル、Pトイレ・シャワーチェア購入、
	③日常生活動作の確保と介助量は？	屋内歩行（T杖＋装具なし）自立、屋外歩行（杖＋装具あり）見守り ADL一部見守り（浴槽移乗のみ見守り）
	④福祉、介護サービス、その他のサービスを利用した生活の時間の流れは？	要介護5で使用可能なサービスの提案（訪問・通所リハビリ継続、ヘルパー利用：夫不在時） IH購入（自治体、女性用）、卓上コンロ購入 身障者手帳を使用したサービスの提案
	⑤必要な介護者は？ （主介護者は？）	夫（月～金まで仕事 土日祝休み 就業時間8時～18時）

提出資料⑤-2 退院後の具体的な生活イメージ 入院期間： 6ヶ月 3G

退院3ヵ月後の “生きがい” “楽しみ” (参加目標)		①見守りのもと調理ができる ②孫たちに絵本を読み聞かせることができる ③身の回りのことを自立できる ④電話で友人と連絡をとることができる ⑤家族の協力のもと外出することができる
具 体 的 な イ メ ー ジ	⑥リスクの確認と緊急時の対応方法／連絡先は？	食事、内服管理、排便コントロール 緊急時は救急車、連絡先は夫と長女、職場
	⑦生計を維持できる収入は？	夫の収入。貯蓄あり。
	⑧患者・家族の相談相手は？	夫、長女、本人の両親、市町村の窓口、ケアマネ、リハビリ、ヘルパー
	⑨役割は？	一部家事動作（洗濯：干す動作→和室へ干す場合自立、外へ干すなら夫、取り込み・たたむ動作は自立 調理はヘルパーや家族の手伝いあり、買い物：土日祝のいずれかで夫とともに買い物） 家族の話相手、孫の世話
	⑩生きがい、希望は？	家族に料理を作る、家族の世話、できる限り自立する、友人との交流

ICF

事前課題用資料A



提出資料① 機能 変化・予測シート

以下当日課題

4G

	心身機能	機能障害
初回	- バイタルサイン安定 - 左上下肢MMT 4 - JCS：Ⅰ-3	- 右片麻痺（BRS上肢Ⅱ、手指Ⅱ、下肢Ⅱ） - 感覚障害 筋緊張・深部腱反射亢進 - 失語（軽度混合型） - 高次脳機能障害（注意・失行） - 嚥下摂食障害（全粥ソフト食、水分トロミ） - 構音障害、耐久性低下、精神的に不安定
2回目 カンファ (入院40日後)	水分でのムセや食形態の制限なし 手指・下肢の麻痺改善傾向 （手指：Ⅱ→Ⅴ 下肢：Ⅱ→Ⅳに改善） 喚語困難 失行・注意障害の軽減 精神的落ち込みも軽減見られる	上肢の麻痺の程度は変わらず経過している 注意障害がADLの進捗へ影響を及ぼしている
退院時予測 (入院45ヶ月後)	水分でのムセや食形態の制限なし 上肢の麻痺はⅡからⅢへ改善する	手指の麻痺はⅤで変わらず経過する 下肢の麻痺はⅣで変わらず経過する 喚語困難は残存するが、本の読み聞かせは可能 失行・注意障害は軽減するが軽度残存する 精神的落ち込みは軽減するが継続する 感覚障害・筋緊張異常は残存

*病棟生活（環境）を想定して設定

提出資料② 活動 変化・予測シート

以下当日課題

4G

	活動	活動制限
初回	- 普通型車いす座位可能 - 起居移乗動作一部介助 - 食事整容排泄更衣一部介助 - 車いす自走見守りレベル	- 立位を伴う動作全般に介助要する（膝折れ） - 歩行重介助（長下肢装具使用） - 入浴全介助 - 食事途中で介助を要すトイレ一部介助（オムツ使用）
2回目 カンファ (入院40日後)	尿便意が曖昧だったが、失禁は減少している 屋内歩行は短下肢装具と杖で30M可能 ADL一部介助（病棟での歩行訓練検討中） 食事の動作安定し全量摂取できている	ナースコールの理解曖昧 膝折れがあり移乗時介助が必要 リハビリパンツ使用 転倒歴あり（1回）
退院時予測 (入院4.5ヶ月後)	屋内歩行は短下肢装具と杖で自立可能（装具のレベルも上げられる） ADL一部自立（起居・移乗・食事動作） 段差昇降修正自立 更衣自立 整容自立	失禁は残存するが、排泄行為は自立 整容・入浴は一部介助 買い物・調理は見守りか介助必要(サービス・自助具)

*病棟生活（環境）を想定して設定

提出資料③ デマンドから退院3ヶ月後の参加目標		入院期間：5ヶ月	4G
本人から表出される主観的な要求・要望 【デマンド】 (変化)	【入院時】家に帰りたい、家族に迷惑をかけたくない、普通のものが食べたい、1人で過ごせるようになりたい 【40日】しっかり良くなってから帰りたい、再発が心配、オムツをつかわなくてすむように、日常生活を1人で送れるようになりたい、調理がしたい、友人に今の姿を見せたくない、階段を1人で昇れるようになりたい、庭の手入れを継続したい、孫たちに絵本を読み聞かせしたい	検討した内容・選んだ理由等 入院時は抽象的な訴え、40日後は具体的な訴えになっている 具体的になるにつれてデマンドの量が増えている	
その人に必要で退院後3ヶ月以内に実現可能な要求・要望 【ニーズ】	料理は助けを借りながら可能 庭の作業はしゃがまない程度なら可能 絵本の読み聞かせは可能 自宅の段差は昇降可能	注意機能、半側空間無視で火の管理などにサポートが必要 もともと行っていた主婦の活動の再獲得で生きがいや自己肯定感に繋がる	
退院3ヵ月後の“生きがい”“楽しみ” 【参加目標】	①主婦の役割の再獲得(介助あり) 調理、洗濯、買い物 ②イベントの際の手の込んだ料理 ③フラワーアレンジメント教室に行く 友人とのコミュニケーション ④孫との交流(読み聞かせ、お菓子作り)		

提出資料④

目標（再考）と 課題の整理

4G

3ヶ月後 自宅退院	参加目標	①主婦の役割の再獲得(介助あり)、調理、洗濯、買い物 ②イベントの際の手の込んだ料理 ③フラワーアレンジメント教室に行く、友人とのコミュニケーション ④孫との交流(読み聞かせ、お菓子作り)	
		目標	退院までの重点的アプローチ課題
退院時	活動・活動制限	屋内歩行は短下肢装具と伝い歩きで自立 屋外歩行は杖と短下肢装具で見守り 起居・移乗・食事動作・更衣・整容は自立 入浴は一部介助 段差昇降修正自立 失禁は残存するが、排泄行為は自立 買い物・調理は見守りか介助必要(サービス・自助具)	短下肢装具の着脱が自己にて行える 階段や伝い歩き・杖歩行の病棟訓練実施 更衣・整容・浴槽の出入り動作訓練 買い物や調理で出来る範囲を評価、自助具使用での訓練 夫に歩行状態や転倒リスクについて報告 家族に介助指導、サービスの提案 内服カレンダーの定着 排泄訓練、パッドの管理
	心身機能・機能障害	水分でのムセや食形態の制限なし 麻痺：上肢Ⅲ、手指Ⅴ、下肢Ⅳ 喚語困難は残存するが、本の読み聞かせは可 失行・注意障害は軽減するが軽度残存する 精神的落ち込みは軽減するが継続する 感覚障害・筋緊張異常は残存	上肢と手指の機能訓練 下肢に対して装具療法で支持性を上げる 喚語困難に対して語彙の再構築 精神的落ち込みに対して何が不安か聴取 失行と注意に対して高次脳機能訓練 感覚障害に対して感覚入力訓練 離床時間拡大目的での病棟訓練

* 自宅生活（環境）を想定して、目標を赤字で修正

提出資料⑤-1 退院後の具体的な生活イメージ

入院期間： 5ヶ月 — 4G

退院3ヵ月後の
“生きがい”
“楽しみ”
(参加目標)

- ①主婦の役割の再獲得(介助あり)、調理、洗濯、買い物
- ②イベントの際の手の込んだ料理
- ③フラワーアレンジメント教室に行く、友人とのコミュニケーション
- ④孫との交流(読み聞かせ、お菓子作り)

具
体
的
な
イ
メ
ー
ジ

①患者・家族が「病状
が安定している」と安
心できる状態は？

ADL動作が自分で出来る、転倒・転落がない
血圧状態を自己把握出来る、定期的にかかりつけ医で病状が安定しているのをみても
らう、訪問看護で管理・経過をみる

②住む場所(部屋)・療
養の場は？

寝室(ベッド)を1階の洋室に移動
夜間のトイレは装具着用、伝いで移動
玄関やウッドデッキ、トイレ、動線に手すり、脱衣所に椅子

③日常生活動作の確保
と介助量は？

浴槽への出入りに軽介助が必要
IADLのときに介助が必要

④福祉、介護サ-ビス、
その他のサ-ビスを利用
した生活の時間の流れ
は？

訪問リハや通所リハの利用、デイサービスを利用して入浴
1階のトイレに手すり、シャワーチェアを高さのあるものに変更
配食サービスの利用
福祉用具業者

⑤必要な介護者は？
(主介護者は？)

夫と娘が介助者になる(週末)、フラワーアレンジメントの際は娘の送迎
1週間程度一緒に生活、1人で難しい所をヘルパーさんなどに頼む

提出資料⑤-2 退院後の具体的な生活イメージ

入院期間： 5ヶ月 — 4G

退院3ヵ月後の “生きがい” “楽しみ” (参加目標)		①主婦の役割の再獲得(介助あり)、調理、洗濯、買い物 ②イベントの際の手の込んだ料理 ③フラワーアレンジメント教室に行く、友人とのコミュニケーション ④孫との交流(読み聞かせ、お菓子作り)
具 体 的 な イ メ ー ジ	⑥リスクの確認と緊急時の対応方法／連絡先は？	転倒・転落時→スマホを首にかけておいてもらい、ラインで報告 食事内容や内服管理(内服カレンダー) 再出血時は救急車を呼ぶ 将来的に1人で過ごしたり、フラワーアレンジメント教室での移動のためにヘルプマークを付けておく
	⑦生計を維持できる収入は？	夫の収入。
	⑧患者・家族の相談相手は？	ケアマネジャー、かかりつけ医
	⑨役割は？	主婦の役割
	⑩生きがい、希望は？	料理、孫との交流、友人との関わり、フラワーアレンジメント教室の参加

ICF

<健康状態（疾患）>

事前課題用資料A

左視床出血、高血圧、サルコペニア疑い（BMI・アルブミン低値）

不眠 うつ状態の疑い

ムセなし、失行症状軽減、注意障害の軽減

ADL一部介助、起居動作見守りレベル
食形態制限なし、
食堂までの介助歩行検討
失禁減少、リハビリパンツに変更
歩行形態を四点杖で短下肢装具にて実施

血圧安定、耐久性低下、
頓服を内服せずに経過

<心身機能・構造>

バイタルサイン安定、左上下肢MMT 4
JCS I-3

<機能・構造障害>

右片麻痺（BRS上肢Ⅱ、手指Ⅱ、下肢Ⅱ）
感覚障害 筋緊張・深部兼反射亢進
失語（軽度混合型）、高次脳機能障害（注
意・失行）、嚥下・摂食障害（全粥ソフト
食、水分トロミ）、構音障害、耐久性低下

BRS 右手指Ⅴ、右下肢Ⅳ
低頻度語で喚語困難、
精神的不安定性減少、眼球運動障害

<活動>

普通型車いす座位可能、起居・移乗動作一部
介助、食事・整容排泄更衣一部介助、車いす
自走見守りレベル

<活動制限>

立位を伴う動作全般に介助要する（膝折れ）
歩行重介助（長下肢装具使用）
入浴全介助、食事途中で介助を要すトイレ
一部介助（オムツ使用）

移乗時膝折れあり、
ナースコールの使用が曖昧
食事の摂取量にムラがある

<参加>

専業主婦、家事全般が役割
孫の子育て
裁縫・お菓子作り、料理、ガーデニング、フ
ラワーアレンジメント教室

<参加制約>

家事ができない
孫との交流ができない
趣味活動ができない

<環境因子>

58歳の夫（建設会社勤務）と二人暮らし
持ち家
（2階建、1階リビング・キッチン、和室2階寝室）
長女含め協力的
病気への理解良好
装具の作成検討中
介護保険未申請

要介護5、夫に迷惑をかけるのであれば施設も検
討
身体障害者手帳未申請
長女さんの育児等でストレスたまっている
病棟での歩行機会の検討

<個人因子>

58才、女性
高血圧治療は自己中断繰り返す
社交的で友人付き合いは多かった
家庭内では明るく楽しい
食事好き嫌が多い
不眠

・不安や焦りがある
・野菜が嫌いだが
ジュースは飲める
・肉が好き
・家事などが生き
がよい
・利き手が右

提出資料① 機能 変化・予測シート

以下当日課題

5G

	心身機能	機能障害
初回	- バイタルサイン安定 - 左上下肢MMT 4 - JCS： I - 3	- 右片麻痺（BRS上肢Ⅱ、手指Ⅱ、下肢Ⅱ） - 感覚障害 筋緊張・深部腱反射亢進 - 失語（軽度混合型） - 高次脳機能障害（注意・失行） - 嚥下摂食障害（全粥ソフト食、水分トロミ） - 構音障害、耐久性低下、精神的に不安定
2回目 カンファ (入院40日後)	- 血圧安定 - 耐久性低下 - 頓服を内服せずに経過	- ムセなし - 失行症状軽減 - 注意障害の軽減 - BRS 右手指Ⅴ、右下肢Ⅳ - 低頻度語で喚語困難 - 精神的不安定性減少 - 眼球運動障害
退院時予測 (入院 5ヶ月後)	- バイタルサイン安定 - 左上下肢MMT 5 - 低栄養改善 - 精神的な不安定さ残存 - JCS： I - 0	- 右片麻痺(BRS上肢Ⅳ、手指Ⅴ、下肢Ⅴ) - 痙縮(上肢 MAS 2、下肢 MAS 1) - 感覚障害（表在・深部重度鈍麻） - 構音障害 発話(1～1.5) - 失語症状 混合型、喚語困難 - 失行、注意障害改善するも、軽度残存

*病棟生活（環境）を想定して設定

* 病棟生活（環境）を想定して設定 活動		活動制限
初回	- 普通型車いす座位可能 - 起居移乗動作一部介助 - 食事整容排泄更衣一部介助 - 車いす自走見守りレベル	- 立位を伴う動作全般に介助要する（膝折れ） - 歩行重介助（長下肢装具使用） - 入浴全介助 - 食事途中で介助を要すトイレ一部介助（オムツ使用）
2回目 カンファ (入院40日後)	- ADL一部介助 - 起居動作見守りレベル - 食形態制限なし - 食堂までの介助歩行検討 - 失禁減少 - リハビリパンツに変更 - 歩行形態を四点杖で短下肢装具にて実施	- 移乗時膝折れあり - ナースコールの使用が曖昧 - 食事の摂取量にムラがある
退院時予測 (入院__5ヶ月後)	- 食事 6点(義歯の使用にて食事可能) - 整容 7点(非麻痺手使用にて) - 更衣 上衣：6点(時間が掛かる) - トイレ 6点(支持物は使用) - 排尿：7点(失禁なし) ・排便：7点(失禁なし) - 移乗：6点(支持物は使用) ・トイレ：6点 - 移動：6点(T字杖+プラスチック製のショートシュホン) - コミュニケーション 理解：7点(問題なし) - 表出：6点(構音障害+軽度失語) 本の読み聞かせは可能 - 社会的交流 7点(問題なし) - 洗濯動作：自立 ・内服管理：自立	- 清拭 5点(監視にて) - 更衣 下衣：5点(装具の着脱で介助が必要) - 移乗(シャワー・浴槽)：5点(バスボード使用) - 階段：5点(監視にて行う) - 屋外歩行：見守り

提出資料③ デマンドから退院3ヶ月後の参加目標		入院期間：5ヶ月	5G
本人から表出される主観的な要求・要望 【デマンド】 (変化)	(初回) 家に帰りたい、家族に会いたい、家族に迷惑をかけたくない、普通のものを食べたい、階段昇降をしたい (2回目) 自動車を運転したい、庭で作業をしたい、装具を使わずに歩きたい、再発が心配、お菓子を作りたい、おむつを使わない、一人でなんでもできるように、お風呂を一人で入りたい、孫に絵本を読み聞かせたい	検討した内容・選んだ理由等 ・自分でできることが増えて希望を持てるようになった。 ・友人に会ってみたいなど前向きな気持ちになってきている。 ・階段昇降は寝室を1階に移すことで必要なくなるか ・入院中は簡単な料理はできるが、退院後は時間をかけて行う ・屋外での装具なしは難しいか ・環境調整のもとADLは自立でき、この人らしく振舞えるように(病前の自分と同じように、家族の不安や周囲の目を気にすることなく、自宅内は制約なく)	
	その人に必要で退院後3ヶ月以内に実現可能な要求・要望 【ニーズ】 ・ADL自立 ・庭で作業をする ・装具を使わずに歩く ・簡単なお菓子、料理を作る		
退院3ヵ月後の“生きがい”“楽しみ” 【参加目標】	・ガーデニングを行い、友人や娘夫婦に披露できる ・装具を使用せず使室内の移動を安全に一人で行える ・孫や友人に料理、お菓子を振る舞える		

提出資料④

目標（再考）と 課題の整理

5G

3ヶ月後 自宅退院	参加目標	・ガーデニングを行い、友人や娘夫婦に披露できる ・装具を使用せず使室内の移動を安全に一人で行える ・孫や友人に料理、お菓子を振る舞える	
		目標	退院までの重点的アプローチ課題
退院時	活動・活動制限	・清拭、屋外歩行（買い物を想定した）、階段：見守り・更衣 下衣は装具の着脱で介助が必要装具着脱自立・移乗（シャワー・浴槽）バスボード使用 ・上記以外のADL自立 ・洗濯動作：自立見守り・内服管理：自立 ・簡単な料理が左手や自助具を使用して行える・掃除自立（手すりや長柄器具使用しトイレ・床も可能）	・病棟内・屋外歩行訓練 ・バスボードを使用した入浴訓練 ・内服自己管理の訓練 ・調理訓練 ・洗濯動作訓練（運搬含む） ・装具の着脱訓練（装具の調整含む） ・家族への情報提供 ・試験外泊、退院前訪問指導
	心身機能・機能障害	・バイタルサイン安定・左上下肢MMT 5 ・低栄養改善・精神的な不安定さ残存 ・JCS：Ⅰ-0 ・右片麻痺（BRS上肢Ⅳ、手指Ⅴ、下肢Ⅴ） ・痙縮（上肢 MAS 2、下肢 MAS 1） ・感覚障害（表在・深部重度鈍麻） ・構音障害 発話（1～1.5） ・失語症状 混合型、喚語困難 ・失行、注意障害改善するも、軽度残存	・構音器官の機能訓練 ・言語訓練 ・本人・家族への栄養指導 ・利き手交換練習 ・血圧自己測定・管理 ・セルフケア指導

提出資料⑤-1 退院後の具体的な生活イメージ

入院期間：5ヶ月

5G

退院3ヵ月後の
“生きがい”
“楽しみ”
(参加目標)

- ・ガーデニングを行い、友人や娘夫婦に披露できる
- ・装具を使用せず使室内の移動を安全に一人で行える
- ・孫や友人に料理、お菓子を振る舞える

具
体
的
な
イ
メ
ー
ジ

①患者・家族が「病状
が安定している」と安
心できる状態は？

血圧が安定している、内服が行える、家事ができる、異常があれば適切に伝えられる

②住む場所(部屋)・療
養の場は？

自宅で夫と二人暮らし、1階洋室に本人の部屋変更、洗濯干し場はウッドデッキのままか洋室か

③日常生活動作の確保
と介助量は？

ADL屋内自立・屋外見守り

④福祉、介護サービス、
その他のサービスを利用
した生活の時間の流れ
は？

訪問リハで家事・買い物等の練習、PTOTで週2回各1時間、ヘルパー（家事の手伝い、週三回）、福祉用具・住宅改修（玄関前階段・廊下手すりの設置、）

⑤必要な介護者は？
(主介護者は？)

主介護者：夫（就労あり）、娘の手助けあり（子供二人の育児多忙、ストレスあり）、本人は迷惑をかけたくないと思っている

提出資料⑤-2 退院後の具体的な生活イメージ

入院期間：5ヶ月

5G

退院3ヵ月後の
“生きがい”
“楽しみ”
(参加目標)

- ・ガーデニングを行い、友人や娘夫婦に披露できる
- ・装具を使用せず使室内の移動を安全に一人で行える
- ・孫や友人に料理、お菓子を振る舞える

具
体
的
な
イ
メ
ー
ジ

⑥リスクの確認と緊急時の対応方法／連絡先は？

食事の管理（血圧、本人の嗜好）、何かあればすぐに連絡できるようにスマホを常に携帯、緊急時救急車、内服管理

⑦生計を維持できる収入は？

夫の収入（40万）、貯蓄あり、家のローンが残っている

⑧患者・家族の相談相手は？

ケアマネ、友人

⑨役割は？

家事、孫の世話（祖母としての役割）、ガーデニング（庭の管理）

⑩生きがい、希望は？

自宅で安全にすごす、趣味活動を通じた友人との交流、家族を支える、他者のために何かをする

ICF

事前課題用資料A

<健康状態（疾患）>

左視床出血、高血圧、サルコペニア疑い（BMI・アルブミン低値）
不眠 うつ状態の疑い

食形態制限なし、水分とろみなし
バイタルサインは安定

起居動作見守り
移乗一部介助（最小介助で時々膝折れあり）
食事は安定

再出血リスクは少ない
不眠、うつ状態
BMI16.6→17.4、体重2kg増加

<心身機能・構造>

バイタルサイン安定、左上肢MMT 4
JCS I-3

<機能・構造障害>

右片麻痺（BRS上肢Ⅱ、手指Ⅱ、下肢Ⅱ）
感覚障害 筋緊張・深部兼反射亢進
失語（軽度混合型）、高次脳機能障害（注意・失行）、嚥下・摂食障害（全粥ソフト食、水分トロミ）、構音障害、耐久性低下、精神的に不安定

BRS：右上肢Ⅱ、右手指Ⅴ、右下肢Ⅳ
高次脳機能障害注意障害、コース
IQ93 BIT140点
低頻度語の換語困難
精神的に不安定、不眠

<活動>

普通型車いす座位可能、起居・移乗動作一部介助、食事・整容排泄更衣一部介助、車いす自走見守りレベル

<活動制限>

立位を伴う動作全般に介助要する（膝折れ）
歩行重介助（長下肢装具使用）
入浴全介助、食事途中で介助を要すトイレ一部介助（オムツ使用）

入浴チェア浴が可能になってくる
排泄；リハビリパンツ使用
短下肢装具＋4点杖にて30m歩行可能

<参加>

専業主婦、家事全般が役割
孫の子育て
裁縫・お菓子作り、料理、ガーデニング、フラワーアレンジメント教室

<参加制約>

家事ができない
孫との交流ができない
趣味活動ができない

<個人因子>

58才、女性
高血圧治療は自己中断繰り返す
社会的で友人付き合いは多かった
家庭内では明るく楽しい
食事好き嫌が多い
不眠

精神的な落ち込みが少なくなった
病気の受け入れはまだできていない

持ち家
（2階建、1階リビング・キッチン、和室2階寝室）
長女含め協力的
病気への理解良好
装具の作成検討中
介護保険未申請

介護保険：要介護5
身体障害者手帳未申請

	心身機能	機能障害
初回	- バイタルサイン安定 - 左上下肢MMT 4 - JCS：Ⅰ-3	- 右片麻痺（BRS上肢Ⅱ、手指Ⅱ、下肢Ⅱ） - 感覚障害 筋緊張・深部腱反射亢進 - 失語（軽度混合型） - 高次脳機能障害（注意・失行） - 嚥下摂食障害（全粥ソフト食、水分トロミ） - 構音障害、耐久性低下、精神的に不安定
2回目 カンファ (入院40日後)	食形態制限なし、水分とろみなし バイタルサインは安定	BRS：右上肢Ⅱ、右手指Ⅴ、右下肢Ⅳ 高次脳機能障害、注意障害、 コースIQ93 BIT 140点 低頻度語の換語困難 精神的に不安定、不眠。
退院時予測 (入院 4.5ヶ月後)	- 家族、スタッフとの日常会話は可能 - 食形態制限なし、水分とろみなし - バイタルサインは安定 - 精神面は安定、夜間はよく休めている	- BRS：右上肢Ⅲ、右手指Ⅴ、右下肢Ⅴ - 感覚障害 筋緊張・深部腱反射亢進 - 高次脳機能障害：軽度残存するが影響はなし - 耐久性低下

提出資料② 活動 変化・予測シート

以下当日課題

6G

	活動	活動制限
初回	・ 普通型車いす座位可能 ・ 起居移乗動作一部介助 ・ 食事整容排泄更衣一部介助 ・ 車いす自走見守りレベル	・ 立位を伴う動作全般に介助要する（膝折れ） ・ 歩行重介助（長下肢装具使用） ・ 入浴全介助 ・ 食事途中で介助を要すトイレ一部介助（オムツ使用）
2回目 カンファ (入院40日後)	起居動作見守り 移乗一部介助（最小介助で時々膝折れあり） 食事は安定	入浴チェア浴が可能になってくる 排泄；リハビリパンツ使用 短下肢装具＋4点杖にて30m歩行可能
退院時予測 (入院 4.5ヶ月後)	起居動作、移乗自立 短下肢装具＋T字杖で屋内自立、 利き手交換し自助具で自立 更衣・整容自立 トイレ動作自立（布パンツ＋パッド） 認知項目：修正自立～自立	家事全般は一部介助が必要 入浴：家庭風呂軽介助～見守り 段差は手すり使用し最小介助～見守り 短下肢装具＋T字杖で屋外歩行最小介助

*病棟生活（環境）を想定して設定

提出資料③ デマンドから退院3ヶ月後の参加目標		入院期間：4.5ヶ月 6G
本人から表出される主観的な要求・要望 【デマンド】 (変化)	入院時 ・家に帰りたい ・家族に会いたい ・家族に迷惑をかけたくない ・普通のご飯が食べたい ・階段昇降ができるようになりたい 40日後 ・装具を使わずに歩けるようになりたい ・1人で階段昇降ができるようになりたい ・料理ができるようになりたい ・自動車運転 ・孫に絵本を読み聞かせたい ・友人と連絡を取りたい ・家族に迷惑をかけたくない ・トイレと入浴の自立 ・庭での作業を続けたい	検討した内容・選んだ理由等 ・入院時は単純に家に帰りたいという思いだったが、徐々に体が動くようになったことから家で具体的にどう過ごしたいかという思いに変わった
	その人に必要で退院後3ヶ月以内に実現可能な要求・要望 【ニーズ】 ・料理 ・絵本の読み聞かせ ・友人との連絡 ・1階のトイレであれば日中トイレ排泄自立 ・夜間は旦那様に付き添ってもらい装具なしで移動しトイレ排泄 ・シャワー浴であれば自立(浴槽移乗は軽介助～見守り)	・日中1人で身の回りの動作の自立について検討した ・概ね動作は自立できているが夜間の動きを想定して検討した ・実現可能な活動を想定したが、夜間や屋外の移動面に関して課題が残る
退院3ヵ月後の“生きがい”“楽しみ” 【参加目標】	・料理(1品を1人で作ることができる 菓子も含め) ・移動範囲の少ない家事動作 ・自宅で友人や他者、お孫さんとの交流 ・旦那さんと一緒に庭仕事	

3ヶ月後 自宅退院	参加目標	・料理(1品を1人で作ることができる 菓子も含め) ・移動範囲の少ない家事動作 ・自宅で友人や他者、お孫さんとの交流 ・旦那さんと一緒に庭仕事	
		目標	退院までの重点的アプローチ課題
退院時	活動・活動制限	起居動作、移乗自立 短下肢装具＋T字杖で屋内自立、 利き手交換し自助具で自立 更衣・整容自立 トイレ動作自立（布パンツ＋パッド） 家事全般は一部介助が必要 入浴：家庭風呂軽介助～見守り 段差は手すり使用し最小介助～見守り 短下肢装具＋T字杖で屋外歩行最小介助 認知項目：修正自立～自立	自立するために ・ベッド周囲の基本動作及び更衣、整容自立 ・屋内移動自立 ・多職種でトイレ動作評価 家族指導 ・調理、家事動作訓練 ・入浴動作練習(家庭風呂) ・家屋環境を想定した応用動作、段差昇降練習 ・不整地、屋外歩行練習
	心身機能・機能障害	・家族、スタッフとの日常会話は可能 ・食形態制限なし、水分とろみなし ・バイタルサインは安定 ・精神面は安定、夜間はよく休めている ・BRS：右上肢Ⅲ、右手指Ⅴ、右下肢Ⅴ ・感覚障害 筋緊張・深部腱反射亢進 ・高次脳機能障害：軽度残存するが影響はなし ・耐久性低下	・内服の自己管理 ・セルフケアや自主練習の提供 ・耐久性向上(離床時間拡大)、バランス機能向上 ・疾患について家族指導 ・栄養指導

提出資料⑤-1 退院後の具体的な生活イメージ

入院期間：4.5ヶ月

6G

退院3ヵ月後の
“生きがい”
“楽しみ”
(参加目標)

- ・料理(1品を1人で作ることができる 菓子も含め)
- ・移動範囲の少ない家事動作
- ・自宅で友人や他者、お孫さんとの交流
- ・旦那さんと一緒に庭仕事

具
体
的
な
イ
メ
ー
ジ

①患者・家族が「病状
が安定している」と安
心できる状態は？

屋内の動作が自立でき、日中家で1人で過ごすことができる
血圧・内服管理できる

②住む場所(部屋)・療
養の場は？

自宅
寝室は1階(夫の寝室も変更) 日中過ごす場所も1階

③日常生活動作の確保
と介助量は？

移動：短下肢装具(金属支柱型)+T字杖 屋内日中自立、夜間見守り(装具なし) 屋外
軽介助～見守り
トイレ排泄：日中自立、夜間移動見守り 入浴：シャワー浴自立(更衣含め)

④福祉、介護サ-ビス、
その他のサ-ビスを利用
した生活の時間の流れ
は？

訪問リハ(自宅内外の移動や家事動作)、福祉用具のレンタルや住宅
改修、短時間デイケア(外出機会を含め)、訪問看護(バイタル
チェック)、

⑤必要な介護者は？
(主介護者は？)

夫(夜間の見守り、食事の準備、浴槽移乗の見守り、受診)、両親(食事の準備)、娘(平
日来れば)

提出資料⑤-2 退院後の具体的な生活イメージ

入院期間：4.5ヶ月

6G

退院3ヵ月後の
“生きがい”
“楽しみ”
(参加目標)

- ・料理(1品を1人で作ることができる 菓子も含め)
- ・移動範囲の少ない家事動作
- ・自宅で友人や他者、お孫さんとの交流
- ・旦那さんと一緒に庭仕事

具
体
的
な
イ
メ
ー
ジ

⑥リスクの確認と緊急時の対応方法／連絡先は？

内服管理 食事管理(栄養指導) 訪問看護が介入していれば安心
緊急連絡先：旦那さん・両親 救急車 セコム 常時スマホ携帯

⑦生計を維持できる収入は？

旦那さんの収入

⑧患者・家族の相談相手は？

ケアマネ、かかりつけ医、家族(両親・娘)

⑨役割は？

調理、庭の管理、孫の世話、洗濯を回す・畳む、台所周りや洗面台の掃除

⑩生きがい、希望は？

庭の管理(ガーデニング)、主婦としての役割を再獲得、友人・他者との交流(SNSや教室を含む)、お孫さんの成長

第183回 全職種研修会

全体討議 まとめ



一般社団法人

回復期リハビリテーション病棟協会

Kaifukuki Rehabilitation Ward Association

【基本情報】

A氏 女性（58歳）
主病名：脳出血（左視床）

【現病歴】

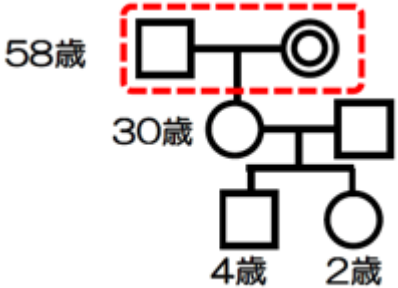
自宅内で倒れているところを発見され救急搬送される。頭部CTにて左視床出血、脳室穿破を認めた。
保存的加療後、発症から19日目に回復期リハビリテーション病院へ転院。

【既往歴】

- ・10年前に高血圧を指摘され内服を開始となったが自己中断を繰り返していた。

【後遺症・障害の状況】

- ・右片麻痺（上肢：Ⅱ、手指：Ⅱ、下肢：Ⅱ）、感覚障害（表在覚、深部覚とも重度鈍麻）、眼球運動障害
失語症、高次脳機能障害（失行、発動性低下、注意障害、記憶障害）、嚥下障害



入院前生活 スケジュール											
役割		主婦 母 妻									
項目		起床	朝の準備	朝食	午前	昼食	午後	夕食	入浴	寝る準備	就寝
本人 (自助)	役割	自立									
	役割		調理		料理の片付け 洗濯・掃除・ 買い物・調理 ガーデニング		料理の片付け 夕食の下持え 長女宅の掃除・ 調理・孫の世話 洗濯物取り込み			料理片付け 夫とのひと とき	

項目		月	火	水	木	金	土	日	祝日	その他 ()
本人	午前	買い物	通院 (月1回)	フラワー アレンジ メント 教室	買い物 外食					
	午後	娘宅				娘宅				
家族	夫	仕事	仕事	仕事	仕事	仕事	休み	休み	休み	

【前医での説明】

- ・病状安定し、あとはリハビリテーションが必要。年齢も若いので、改善には期待して良いと言われている。
その一方で、麻痺は残存する可能性が高いと伝えられており、そのことが本人の不安につながっている。

【予後予測】

- ・右上下肢麻痺は重度だが、高次脳機能障害の改善次第ではあるが、若くもありADL自立が期待出来る
- ・家事への参加も目指したい

【生活環境】

- ・ 築20年、持ち家。2階建て、1階玄関、リビング・キッチン、和室 2階寝室

【経済状況】

- ・ 夫の給与は40万円程度はあるが、住宅ローンも残っている。貯蓄あり。

【社会保障制度の活用状況】

- ・ 介護保険、障害者手帳の申請は入院中に検討する。

【患者像】

- ・ 夫との2人暮らし。本人は若い頃は夫と同じ会社で事務員をしていたが結婚を機に専業主婦となった。
- ・ フラワーアレンジメントの教室に通い、友人の付き合いも多かった。友人と外出することも楽しみ。
- ・ 趣味…料理、お菓子作り（孫に食べさせるものが主）、裁縫（最近は孫が使う物などを作っていた）
ガーデニングが得意で育てたハーブや野菜を使って料理をしていた。
- ・ 性格…穏やかだが、自分の意見ははっきり伝えるタイプ。家族の前では明るく楽しい妻・母親であった。
ただ発症後より落ち込んでいる様子もあり、友人の見舞いも断っている。
- ・ 家族との関係性：夫や長女の相談ごとを良く聴いていた。家での食事は全て手料理。
誕生日などのイベント時は手の混んだ料理を、時間をかけて作っていた。

【家族情報】

- ・ 夫は建設会社勤務（就業時間：8時～18時）。土・日・祝は休み。会社は自宅から10分程度の所にある。
- ・ 夫は自身が介護者として対応したいという思いはあるが、多忙。
- ・ 長女も専業主婦だがパート（週3）をしており、子供に手が掛かる為これまでは本人に頼ることが多かった。
- ・ 長女家族、本人の両親は近隣在住（車で5分程度）。夫、長女、両親ともに協力的。

【ウッドデッキ】



- ・ 4段（1段高さ：12cm）
- ・ 手すりなし

【庭】



- ・ ガーデニングが趣味

【自宅前の道路】



- ・ 緩やかな坂道
- ・ 交通量は少ない

【玄関】



【玄関アプローチ】



- ・ 5段（1段高さ：12cm）
- ・ 手すりなし

【勝手口】



- ・ 手前に段差あり：5cm
- ・ 内部に段差あり：12cm（2段）

【台所】（1階）



・ガスコンロ

【食卓】（1階）



【リビング】（1階）



【和室】（1階）



【廊下】（1階）



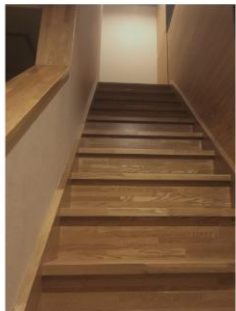
・敷居：3cm

【玄関】（1階）



・上がり框：14cm（2段）
※踏み幅：27cm

【階段】



・14段（1段高さ：16cm）
・手すりなし

【トイレ】（1階）



【浴室】（1階）

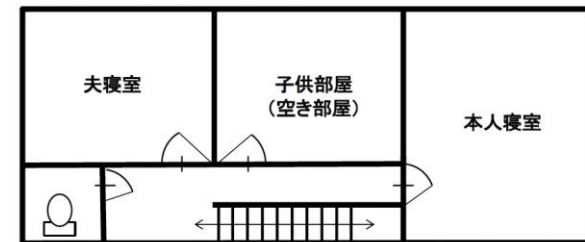


・入り口に段差
・浴槽は半埋め込み
・浴槽の縁までの高さ：33cm
・浴槽の深さ：49cm

【1階】



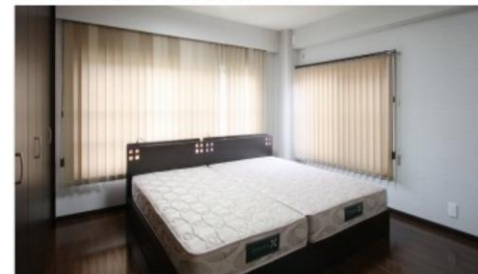
【2階】



【夫の寝室】（2階）



【本人の寝室】（2階）



【トイレ】（2階）



【基本情報】

A氏 女性（58歳）

主病名：脳出血（左視床）

2回目の定期リハビリ(入院40日後)までの経過要約

＜その後の経過＞

全身状態安定し、経過も順調。ADLは一部介助レベルとなった。失行症状は軽減したが拙劣さが見られる場面もある。注意障害も軽減しているもののADLやリハビリの進捗へ影響を及ぼしている。ナースコールの使用は曖昧で一度独力で移乗し転倒した。起居動作は見守りレベルとなったが移乗時に膝が折れないように支えが必要。尿便意はリハビリパンツ使用で失禁は減少した。食事は制限なく食べることが可能となり、摂取量も安定した。病棟では他者から話しかけられれば応じることが出来るようになった。今後は、歩行及びADL自立へ向けてリハビリを実施し、病棟でも食事時に食堂までの介助歩行を導入していく方針。

初回カンファレンスから2回目の定期カンファレンス(入院40日後)

【医師】血圧は安定し再出血のリスクは少なく、全身状態も安定している。現状で内服変更なし。

退院後はかかりつけ医での対応を検討。

※本人の訴え・思い：皆さんがとっても良くしてくれるのでありがたいです。しっかり良くなってから帰りたいです。再発が心配です。よろしくお願いします。

【看護師】FIM：運動項目：45点 認知項目：27点 合計：72点

病棟で過ごす際の歩行機会の提供を検討していきたい。眠剤は希望時頓服となったが内服せず経過。

※本人の訴え・思い：夫や娘に面倒や心配をかけたくありません。一人で何でもできるようになりたいです。友人が見舞い来たいと言ってくれるが、今の姿を見せたくない。

【ケアワーカー】他者との交流も増えてきた、特に家族やの面会場面では表情が良い。

入院当初の精神的落ち込みは少なくなった印象だが、夜間はまだ熟睡感が得られていない。

※本人の訴え・思い：オムツを使わなくても済むようになりたいです。できれば風呂は一人で入れるようになりたいです。孫の好きなお菓子を作りたいです。夜になると悲しくなります。一人になると先ばかり考えます。なかなか思うように良くならないので焦ります。

【理学療法士】BRS…右上肢：Ⅱ 右手指：Ⅴ 右下肢：Ⅳ

屋内整地は金属支柱付短下肢装具・四点杖で訓練にて30m連続歩行が可能となった。

※本人の訴え・思い：階段を一人で上がり降りできるようになりたいです。装具を使わないで歩けるようになりたいです。できれば庭での作業も続けたいが無理でしょうね。

【作業療法士】コースIQ 93 BIT合計 140点/146点 (CUTOFF 131点)

ADL全般に一部介助となった。トイレの自立を目指したい。左手での調理を導入したい。

※本人の訴え・思い：夫の好物であるローストビーフが作れるようになりたいです。孫の好きなお菓子が作れるようになりたいです。自動車の運転ができないと困ります。

【言語聴覚士】水分でもムセも見られなくなり、食形態の制限は必要なくなった。低頻度語で喚語困難あり。

※本人の訴え・思い：娘とはラインで連絡を取り合っていました。友人とはまだ連絡を取っていません。孫たちに絵本を読み聞かせることができるようになれるでしょうか。

【管理栄養士】常菜、米飯2000kcal 塩分6g 毎食全量摂取。GLIM基準による判断では低栄養に

該当するが体重は2kg増加し改善傾向。食事摂取量も安定。

※本人の訴え・思い：子供の頃から野菜が嫌いなんです。ジュースにすれば飲めます。肉が好きです。脂っこいものが好きですね。

【社会福祉士】介護保険：要介護5 ・身体障害者手帳未申請

※本人の訴え・思い：夫や娘の愚痴は良く聞いてました。二人とも聞くだけで良いみたいです。

娘がちゃんと家事をやれているか心配です。娘は仕事に育児に随分ストレスを溜めているようなので。夫に迷惑をかけるようなら施設に入りたいです。本当は友人とかも心配しているから連絡を取りたいですけど、なんとなく不安です。

○ 高血圧：全身状態安定

○ 片麻痺：BRS 上肢Ⅱ 手指Ⅴ 下肢Ⅳ

○ 失語症：低頻度語の喚語困難

○ 注意障害：軽減しているが残存

○ 失行：軽減したが、拙劣な場面もある

○ 嚥下障害：問題なし

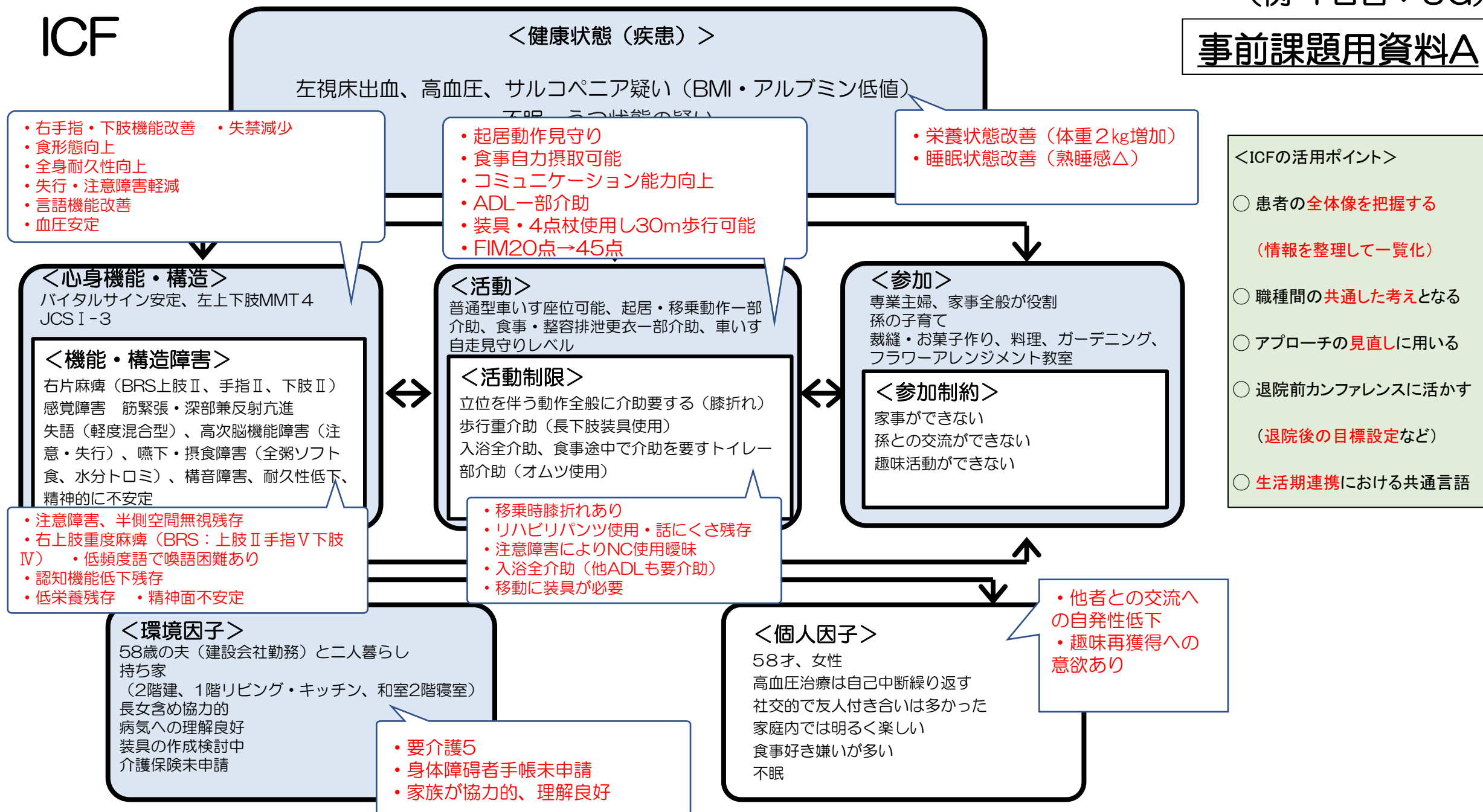
○ 歩行：金属支柱AFO+杖で30m歩行可能

○ 睡眠：熟睡感はないが、内服無しで経過

○ 栄養：+2kg、改善

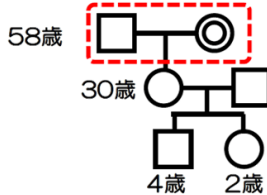
事前課題用資料A

ICF



予後予測のキーワード・ポイント ① (※私見も踏まえ、あくまで参考)

<医師>



【基本情報】

A氏 女性 (58歳)
主病名：脳出血 (左視床)

【現病歴】

自宅内で倒れているところを発見され救急搬送される。頭部CTにて左視床出血、**脳室穿破**を認めた。
保存的加療後、発症から19日目に回復期リハビリテーション病院へ転院。

【既往歴】

・10年前に**高血圧**を指摘され内服を開始となったが**自己中断**を繰り返していた。

【後遺症・障害の状況】

・右片麻痺 (上肢：Ⅱ、手指：Ⅱ、下肢：Ⅱ)、感覚障害 (表在覚、深部覚とも重度鈍麻)、**眼球運動障害**
失語症、**高次脳機能障害** (失行、発動性低下、注意障害、記憶障害)、**嚥下障害**

【前医での説明】

・病状安定し、あとはリハビリテーションが必要。年齢も若いので、改善には期待して良いと言われている。
その一方で、麻痺は残存する可能性が高いと伝えられており、そのことが本人の不安につながっている。

【予後予測】

・右上下肢麻痺は重度だが、高次脳機能障害の改善次第ではあるが、若くもありADL自立が期待出来る
・家事への参加も目指したい

○ 58歳：若年、活動レベルの改善は期待できる。

※代償運動や補装具・福祉用具の活用含む

※年齢は強い予後に影響する因子、70前後が境界？

○ 視床：錐体路の障害や**圧迫度合い**を確認
出血の大きさ (血腫量) ・部位を確認

※脳室穿破→軽症＝穿破なし→出血量少ない

重症＝穿破あり→圧迫軽減する可能性もある

○ 左視床：運動、感覚、失語を含む高次脳機能の障害

○ 片麻痺：病巣との位置関係から、上下肢・体幹とも、
中枢側 (近位筋) が弱く、末梢の分離が良い
パターンを示す人が一定数いる

○ 失語症、高次脳機能障害：視床は情報の中継核
大脳皮質と密な神経回路の連絡
→覚醒度、注意機能 (全般性、方向性)
記憶回路の一部、言語

○ 失行：着衣失行は通常右半球・頭頂葉が多いので、
今回の手順の混乱、という記載は視空間認知や
観念失行 (手順) に近い？

○ 高血圧：自己中断あり、再発予防のための管理

○ 嚥下障害：覚醒度、反応性が影響？

予後予測のキーワード・ポイント ② （※私見も踏まえ、あくまで参考）

<看護師・ケアワーカー>

- JCS I-3：全般的脳機能の影響？
- 座位：座位は歩行の予測因子の1つ
- 睡眠：内服導入？
- 排泄意：「二木の予後予測」の因子の1つ

<理学療法士>

- 筋緊張：下肢は装具選定に影響。
感覚障害、深部腱反射亢進は緊張増悪因子
装具をどうするか？
末梢側が分離しても中枢側は弱いことが多い
金属 or プラスチック
足関節背屈 固定 or 遊動、底屈制限
→金属支柱、後方支柱、PDC、タマラック等
※長期的には視床痛などの痛みに注意 ※阻害因子

<作業療法士>

- 肩機能：亜脱臼（一横指）
関節可動域制限（屈曲・外転90度）
中枢機能が弱い時は無理しすぎないように
長期に中枢を↑させる計画を立てる

<言語聴覚士>

- 失語症：視床性？ 言語の問題 or 注意障害の関連も
一般的に発語は流暢だが、喚語困難・錯語あり
理解や復唱は保持されることが多い（予後良）
- 嚥下：咽頭期は問題なし、易疲労・発動性低下
→反応が改善すれば、嚥下反射の改善は期待
- 高次脳機能：脳機能改善に伴い、発動性、全般性/方向性
注意の改善は期待、軽度残存する場合も

<管理栄養士>

- 低栄養：発症前のBMIも17.9と低体重
栄養補助食品の付加は妥当

<社会福祉士>

- 専業主婦、家族：夫、長女、両親
- 多趣味：フラワーアレンジメント、料理・お菓子づくり
裁縫、ガーデニング
- 社会性：以前は交流が多かったのに、今は友人の見舞いを
断っている
- 環境：持ち家（築20年）、介護保険・手帳は申請検討

各G 退院3ヶ月後の参加目標

	1 G	2 G	3 G	4 G	5 G	6 G
家事 家族	家族と協力し 調理がふるまえる	家族との団らんの時 間ができる (外食も)	身の回りのことを自 立できる 見守りのもと調理が できる 家族の協力のもと外 出する	主婦の役割の再獲得 (介助あり) 調理、洗濯、買い物 イベントの際の手の 込んだ料理	手すり使用し玄関の 階段を一人で昇降す る	料理(1品を1人で 作ることができる 菓子も含め) 移動範囲の少ない家 事動作
趣味活動	フラワーアレンジメ ント教室、ガーデニ ング、庭仕事の再開	趣味活動の自立 (庭作業、フラワー アレンジメント)		フラワーアレンジメ ント教室に行く	ガーデニングを行う	旦那さんと一緒に庭 仕事
孫の世話		絵本の読み聞かせ	絵本の読み聞かせ	孫との交流(読み聞 かせ、お菓子作り)	装具使用せず孫や友 人に料理、お菓子を 振る舞う	自宅で友人や他者、 お孫さんとの交流
友人との 交流	友人との交流が再開 できる	友人と連絡が取れる	電話で友人と連絡を とる	友人とのコミュニ ケーション		

各G 議論に時間をかけたところ・ポイント、予定入院期間

1 G	精神面の配慮あり。 杖・装具無しで屋内歩行をするのが目標 屋外はpAFO 寝室: 1F洋室 運転: 3ヶ月では困難 入浴: 介助 ※データ保存トラブルあり	5ヶ月
2 G	階段: 見守り 居室・寝室: 1F 歩行: OTP 屋内自立・屋外見守り 家族と団らんができる(皆と一緒に食事ができる)	4ヶ月
3 G	★本人の希望を重視したディスカッション 生きがい・役割 3ヶ月後の目標を、生活の視点から具体的に議論 階段: 見守り、寝室1F 歩行: 装具無しで歩行可能 運転: 3ヶ月では難しい、夫の運転で外出	6ヶ月
4 G	本人の希望を踏まえ、入院期間を変更 要介護5なので、最初はサービスを多く使う(訪問、通所など) 寝室: 1F	4ヶ月 →5ヶ月
5 G	屋内外ともOTP使用し杖歩行 屋内自立 階段・入浴見守り 参加目標の設定に時間をかけて議論 コミュニケーションが重要 IADLの目標やサービス調整(ヘルパー付き添いで買い物)の議論 寝室: 1F	5ヶ月
6 G	屋内金属支柱付AFO、屋外見守り、階段見守り 寝室1F(ご主人も、トイレ見守りなど) シャワー浴自立(浴槽見守り) ★最初の3ヶ月は屋内中心に安全に過ごす(友人に来てもらうなど)	4.5ヶ月

1 日目 機能・活動の変化予測

※ 2 日目昼時点のグループワーク資料を基に作成。文言、レイアウトは一部変更

心身機能 / 機能障害

1G	• BRSⅢ-V-V • 高次脳機能障害は改善（注意機能、半側空間無視）	2G	• 内服自己管理自立 • 段差昇降動作（支持物使用）下肢装具（オルトップ）着用 • 体幹の筋力増強 • 感覚障害の改善（中等度） • 座位立位バランスの安定性向上
3G	• 普通食摂取可能 • 耐久性（病棟内→）家庭内生活自立レベル • 言語機能問題なし 左上肢MMT5レベル • 血圧、服薬安定★ • 高次脳機能改善（日常生活に支障ないレベル）	4G	• 水分でのムセや食形態の制限なし • 上肢の麻痺：Ⅱ→Ⅲへ改善 手指麻痺Ⅴ・下肢麻痺Ⅳ（変わらず経過） 喚語困難は残存するが、本の読み聞かせは可能 失行・注意障害は軽度残存 精神的落ち込みは軽減するが継続 感覚障害・筋緊張異常は残存
5G	• JCS：Ⅰ-0 バイタルサイン安定 低栄養改善 • 左上下肢MMT5 • 精神的な不安定さ残存	6G	• 家族、スタッフとの日常会話は可能 • 食形態制限なし、水分とろみなし • バイタルサインは安定 • 精神面は安定、夜間はよく休めている
	• 右片麻痺(BRS上肢Ⅳ、手指Ⅴ、下肢Ⅴ) • 痙縮(上肢 MAS 2、下肢 MAS 1) • 感覚障害（表在・深部重度鈍麻） • 構音障害 発話(1～1.5) 失語症状 混合型、喚語困難 • 失行、注意障害改善するも軽度残存		• BRS：右上肢Ⅲ、右手指Ⅴ、右下肢Ⅴ • 感覚障害 筋緊張・深部腱反射亢進 • 高次脳機能障害：軽度残存するが影響はなし • 耐久性低下

活動能力 / 活動制限

1G	- 歩行：屋内(杖なし歩行) 屋外(T字杖+プラスチックAFO歩行) - 階段昇降：5段程度は修正自立(手すり) - 排泄・更衣・整容：自立 - 家事：自助具を使用した料理 道具を工夫した掃除	2G	- 起居・移乗自立(手すりあり) 移動手段：屋内T字杖歩行30m(トイレまで移動可)、屋外T字杖見守り、階段昇降見守り(支持物あり)・段差昇降見守り(支持物あり) - 食事、整容、更衣(装具着脱含む)は自立 - トイレ動作自立(手すりあり、布パンツ+パット、下衣着脱可) - 清拭自立(ループ付きタオル) - 内服自己管理(内服開封動作)★
3G	- 歩行：病棟内T字杖自立(装具なし)、屋外杖見守り(短下肢装具使用) - 排泄自立(手すり使用、日中・夜間布パンツ+パット使用 必要時パット検討 失禁時交換自立) - 更衣自立 - 入浴見守り(自助具、福祉用具使用で洗体可能 浴槽移乗見守り) - 家事動作一部自立(掃除、洗濯物をたたむ)獲得 - 日常会話可能なレベル、本の読み聞かせが可能 携帯電話操作獲得★	4G	- 屋内歩行は短下肢装具とつたい歩きで自立可能(装具変更↑も可) 屋外歩行は杖と短下肢装具で見守り - ADL一部自立(起居・移乗・食事動作) 段差昇降修正自立 更衣自立 整容自立
5G ★	- 食事 6点(義歯使用) 整容 7点(非麻痺手使用) - 更衣 上衣：6点(時間が掛かる) トイレ 6点(支持物使用) - 排尿・排便：7点(失禁なし) 移乗：6点(支持物は使用) - 移動：6点(T字杖+pAFO：short shoe horn) - コミュニケーション 理解：7点 表出：6点(構音障害+軽度失語) 本の読み聞かせは可能 調理：左手・自助具 掃除自立 - 社会的交流 7点(問題なし) 洗濯動作：見守り 内服管理：自立	6G	- 起居動作、移乗自立 短下肢装具+T字杖で屋内自立、 - 利き手交換し自助具で自立 - 更衣・整容自立 - トイレ動作自立(布パンツ+パッド) 認知項目：修正自立～自立
	- 入浴：一部介助 - 内服管理：他者による管理が必要 - 家事：洗濯(干すのに家族介助) - 自動車運転：不可 - 買い物：家族のサポート		- 入浴(入そう動作)は軽介助レベル - 調理(利き手交換、食材固定自助具、椅子座位)
	- 利き手交換が必要 家事動作(調理)に一部介助を要す - 屋外歩行時装具使用継続、階段昇降要介助(軽介助～監視レベル) - 外出時に付き添いが必要(買い物、金銭管理) 自動車の改造が必要 - 摂食栄養、服薬指導が必要		- 失禁は残存するが、排泄行為は自立 - 整容・入浴は一部介助 買い物・調理は見守りか介助必要(サービス・自助具)
	- 食事 6点(義歯使用) 整容 7点(非麻痺手使用) - 更衣 上衣：6点(時間が掛かる) トイレ 6点(支持物使用) - 排尿・排便：7点(失禁なし) 移乗：6点(支持物は使用) - 移動：6点(T字杖+pAFO：short shoe horn) - コミュニケーション 理解：7点 表出：6点(構音障害+軽度失語) 本の読み聞かせは可能 調理：左手・自助具 掃除自立 - 社会的交流 7点(問題なし) 洗濯動作：見守り 内服管理：自立		- 起居動作、移乗自立 短下肢装具+T字杖で屋内自立、 - 利き手交換し自助具で自立 - 更衣・整容自立 - トイレ動作自立(布パンツ+パッド) 認知項目：修正自立～自立
	- 清拭 5点(監視にて) 更衣 下衣：装具の着脱自立 - 移乗(シャワー・浴槽)：5点(バスボード使用) - 屋外歩行(買い物を想定した)、階段：見守り		- 家事全般は一部介助が必要 - 入浴：家庭風呂軽介助～見守り - 段差は手すり使用し最小介助～見守り - 短下肢装具+T字杖で屋外歩行最小介助

2日目 退院3ヶ月後の参加目標

課題の整理

生活のイメージ

※2日目昼時点のグループワーク資料を基に作成。文言、レイアウトは一部変更

	1 G	2 G
本人から表出される 主観的な要求・要望 【デマンド】 (変化)	家に帰りたい ADL自立 階段を1人で上がり降りができる様になりたい 友人に連絡をとりたい 庭で作業ができるようになりたい 料理ができるようになりたい 孫に読み聞かせができるようになりたい 自動車運転ができるようになりたい 1人でなんでも出来るようになりたい 迷惑を掛けたくない	家に帰りたい →家族に面倒や心配をかけたくない →一人でなんでも出来るようになりたい（お風呂、階段の上り下り、装具なしで歩く、オムツを使わない、普通のものが食べたい） ・庭での作業を続けたい ・友人と連絡が取りたい ・孫たちに絵本の読み聞かせやお菓子作りがしたい
検討した内容・ 選んだ理由等	・入院期間は本人のメンタルを考慮し、検討 最大5か月 ・料理は何のための料理なのか→家族のためにしたい ・読み聞かせはお気に入りの絵本を決める ・フラワーアレンジメント教室は友人の送迎が必要	デマンドは、漠然とした思いから具体的な思いへ変わった。

	3 G	4 G
本人から表出される主観的な要求・要望 【デマンド】 (変化)	・入院時から自宅退院希望→しっかりよくなってから自宅に帰りたい→家族に迷惑をかけたくない→施設も考えている ・階段を一人で昇降 装具なし（自宅内） ・入浴自立 排泄自立（おむつなしで） ・調理をする 普通食可能 ・自動車の運転 ・孫たちに絵本の読み聞かせ ・ガーデニングを継続 ・友人に病気である姿を見せたくない→連絡は取りたい	（入院時） 家に帰りたい、家族に迷惑をかけたくない、普通のものが食べたい、1人で過ごせるようになりたい （40日） しっかり良くなってから帰りたい、再発が心配 オムツをつかわなくてすむように、お風呂を1人ではいれるようになりたい 孫の好きなお菓子、夫が好きなローストビーフを作れるようになりたい 夫や娘に面倒や心配をかけたくない、友人に今の姿を見せたくない 階段を1人で昇れるようになりたい 庭の手入れや作業を継続したい 孫たちに絵本を読み聞かせしたい
検討した内容・選んだ理由等	・自宅へ帰りたい、よくなりたい、迷惑をかけたくない気持ちから自分のことは自分でやりたい、家族の役に立ちたい気持ちへと変化 ・本人の多趣味な性格から ・社会とのつながりを継続するために検討 ・気分転換を図るため	入院時は抽象的な訴え、40日後は具体的な訴えになっている 具体的になるにつれてデマンドの量が増えている 注意機能、半側空間無視で火の管理などにサポートが必要 もともと行っていた主婦の活動の再獲得で生きがいや自己肯定感に繋がる

	5 G	6 G
本人から表出される主観的な要求・要望 【デマンド】 （変化）	（初回）家に帰りたい、家族に会いたい、家族に迷惑をかけたくない、普通のものを食べたい、階段昇降をしたい （2回目）自動車を運転したい、庭で作業をしたい、装具を使わずに歩きたい、再発が心配、お菓子を作りたい、おむつを使わない、一人でなんでもできるように、お風呂を一人で入りたい、孫に絵本を読み聞かせたい	（入院時） ・家に帰りたい ・家族に会いたい ・家族に迷惑をかけたくない ・普通のご飯が食べたい ・階段昇降ができるようになりたい （40日後） ・装具を使わずに歩けるようになりたい ・1人で階段昇降ができるようになりたい ・料理ができるようになりたい ・自動車運転 ・孫に絵本を読み聞かせたい ・友人と連絡を取りたい ・家族に迷惑をかけたくない ・トイレと入浴の自立 ・庭での作業を続けたい
検討した内容・選んだ理由等	・自分でできることが増えて希望を持てるようになった。 ・友人に会ってみたいなど前向きな気持ちになってきている。 ・階段昇降は寝室を1階に移すことで必要なくなるか ・入院中は簡単な料理はできるが、退院後は時間をかけて行う ・屋外での装具なしは難しいか ・環境調整のもとADLは自立できるか	・入院時は単純に家に帰りたいという思いだったが、徐々に体が動くようになったことから家で具体的にどう過ごしたいかという思いに変わった ・日中1人で身の回りの動作の自立について検討した ・概ね動作は自立できているが夜間の動きを想定して検討した ・実現可能な活動を想定したが、夜間や屋外の移動面に関して課題が残る

	1 G	2 G
その人に必要で退院後3ヶ月以内に実現可能な要求・要望 【ニーズ】	・入浴以外のADL自立 ・階段（玄関・ウッドデッキ）昇降修正自立（手すりあり） ・友人との連絡 ・簡単な料理、室内干し洗濯 ・フラワーアレンジメント教室、ガーデニング、庭作業をしたい ・読み聞かせは一部可能	・友人と連絡 ・入浴軽介助レベル（自助具使用） ・絵本の読み聞かせ ・階段昇降見守り（福祉用具使用） ・排泄自立（オムツ使用せず） ・家族と同じものが食べられる（常食）
退院3ヵ月後の“生きがい”“楽しみ” 【参加目標】	①友人の交流が出来る ②フラワーアレンジメント教室、ガーデニング、庭仕事の再開	①絵本の読み聞かせができる ②友人と連絡が取れる ③家族との団らんの時間ができる（外食も）

	3 G	4 G
その人に必要で退院後3ヶ月以内に実現可能な要求・要望 【ニーズ】	・ 自宅内装具なしで歩行 ・ 日中排泄自立（夜間：Pトイレ使用し自立） ・ 入浴（洗体は自立、浴槽移乗は見守り） ・ 調理（見守り） ・ 孫たちに絵本の読み聞かせ ・ 電話で友人と連絡をとる ・ 外出（家族の協力のもと）	料理は助けを借りながら可能 庭の作業はしゃがまない程度なら可能 絵本の読み聞かせは可能 自宅の段差は昇降可能
退院3ヵ月後の“生きがい”“楽しみ” 【参加目標】	①見守りのもと調理ができる ②孫たちに絵本を読み聞かせることができる ③身の回りのことを自立できる ④電話で友人と連絡をとることができる ⑤家族の協力のもと外出することができる	①主婦の役割の再獲得(介助あり)、調理、洗濯、買い物 ②イベントの際の手の込んだ料理 ③フラワーアレンジメント教室に行く、友人とのコミュニケーション ④孫との交流(読み聞かせ、お菓子作り)

	<u>5 G</u>	<u>6 G</u>
その人に必要で退院後3ヶ月以内に実現可能な要求・要望 【ニーズ】	• ADL自立 • 庭で作業をする • 装具を使わずに歩く • 簡単なお菓子、料理を作る	• 料理 • 絵本の読み聞かせ • 友人との連絡 • 1階のトイレであれば日中トイレ排泄自立 夜間は旦那様に付き添ってもらい装具なしで移動しトイレ排泄 • シャワー浴であれば自立(浴槽移乗は軽介助～見守り)
退院3ヵ月後の “生きがい” “楽しみ” 【参加目標】	• ガーデニングを行う • 手すり使用し玄関の階段を一人で昇降する • 装具使用せず孫や友人に料理、お菓子を振る舞う	• 料理(1品を1人で作ることができる 菓子も含め) • 移動範囲の少ない家事動作 • 自宅で友人や他者、お孫さんとの交流 • 旦那さんと一緒に庭仕事

前回のもの

各G 退院3ヶ月後の参加目標（再掲）

①患者・家族が「病状が安定している」と安心できる状態は？

1G	・ 血圧がコントロールでき、1人で安全に自宅で過ごせる ・ 精神面が安定している（睡眠がとれる）	2G	内服管理ができる バイタルサインの安定・再出血の兆候がない 失敗なく排泄のコントロールができる 精神面が安定している
3G	血圧安定しており再出血のリスクなく、内服変更なし	4G	ADL動作が自分で出来る、転倒・転落がない 血圧状態を自己把握出来る、定期的にかかりつけ医で病状が安定しているのをみてもらう、訪問看護で管理・経過をみる
5G	血圧が安定している、内服が行える、家事ができる、異常があれば適切に伝えられる	6G	屋内の動作が自立でき、日中家で1人で過ごすことができる 血圧・内服管理できる

②住む場所(部屋)・療養の場は？

★ 2Fなし
トイレ

1G	・主に1F洋室（寝室を1Fへ移す）	2G	自宅で夫と2人暮らし 寝室は1階洋室を使用、勝手口から出入りする 1階メインで生活する
3G	自宅 寝室・自室を1階の洋室 手すり・ベッドベストポジションバーレンタル、 ★Pトイレ・シャワーチェア購入	4G	寝室(ベッド)を1階の洋室に移動 ★夜間のトイレは装具着用、伝いで移動 玄関やウッドデッキ、トイレ、動線に手すり、 脱衣所に椅子
5G	自宅で夫と二人暮らし、1階洋室に本人の部屋 変更、洗濯干し場はウッドデッキのままか洋室 か	6G	自宅 寝室は1階(夫の寝室も変更) 日中過ごす場所も 1階

③日常生活動作の確保と介助量は？

★ 2Fなし
階段・屋外

1G	- 入浴以外のADL自立 - 買い物：家族介助、宅配 - 屋外移動：短距離）装具+T字杖自立★ 長距離）家族の送迎	2G	勝手口の段差昇降 屋外歩行は見守り セルフケア自立（入浴軽介助）
3G	屋内歩行（T杖＋装具なし）自立 屋外歩行（杖＋装具あり）見守り ADL一部見守り（浴槽移乗のみ見守り）	4G	浴槽への出入りに軽介助が必要 IADLのときに介助が必要
5G	ADL屋内自立・屋外見守り	6G	移動：短下肢装具(金属支柱型) ★+T字杖 屋内日中自立、夜間見守り(装具なし) 屋外軽介助～見守り トイレ排泄：日中自立、夜間移動見守り 入浴：シャワー浴自立(更衣含め)

④福祉、介護サービス、その他のサービスを利用した生活の時間の流れは？

1G	・IADLに関して訪問リハビリ利用検討 ・自宅内手すり等福祉用具レンタル・改修検討 ・機能向上のため通所リハビリ利用検討 ・栄養指導	2G	デイケアでリハビリ、入浴★ ショートステイ、訪問・外来リハビリも提案 介護保険で福祉用具の選定（手すり等）
3G	・要介護5で使用可能なサービスの提案 （訪問・通所リハビリ継続、ヘルパー利用：夫不在時） ・IH購入（自治体、女性用）、卓上コンロ購入 ・身障者手帳を使用したサービスの提案	4G	訪問リハや通所リハの利用、デイサービスを利用して入浴★ 1階のトイレに手すり、シャワーチェアを高さのあるものに変更 配食サービスの利用 福祉用具業者
5G	訪問リハで家事・買い物等の練習 PTOTで週2回各1時間 ヘルパー（家事の手伝い、週3回）、福祉用具・住宅改修（玄関前階段・廊下手すりの設置）	6G	訪問リハ(自宅内外の移動や家事動作)、福祉用具のレンタルや住宅改修、短時間デイケア(外出機会を含め)、訪問看護(バイタルチェック)

⑤必要な介護者は？（主介護者は？）

1G	・夫、長女	2G	夫（土日祝休み、勤務時間8時～18時） 娘（パート週3）自宅から車で近い
3G	夫（月～金まで仕事 土日祝休み 就業時間8時～18時）	4G	夫と娘が介助者になる(週末)、フラワーアレンジメントの際は娘の送迎 1週間程度一緒に生活、1人で難しい所をヘルパーさんなどに頼む
5G	主介護者：夫（就労あり）、娘の手助けあり（子供二人の育児多忙、ストレスあり）、本人は迷惑をかけたくないと思っている	6G	夫(夜間の見守り、食事の準備、浴槽移乗の見守り、受診)、両親(食事の準備)、娘(平日来れば)

⑥リスクの確認と緊急時の対応方法／連絡先は？

1G	・内服の自己管理 ・かかりつけ医への連絡／緊急時は救急車 ・1人で外出時は事前に夫へ伝える	2G	再出血のリスク 高血圧、食事管理 転倒リスク/緊急時は救急車。
3G	食事、内服管理、排便コントロール 緊急時は救急車、連絡先は夫と長女、職場	4G	転倒・転落時→スマホを首にかけておいてもらい、ラインで報告★ 食事内容や内服管理(内服カレンダー) 再出血時は救急車を呼ぶ 将来的に1人で過ごしたり、フラワーアレンジメント教室での移動のためにヘルプマークを付けておく
5G	食事の管理（血圧、本人の嗜好）、何かあればすぐに連絡できるようにスマホを常に携帯★、緊急時救急車、内服管理	6G	内服管理 食事管理(栄養指導) 訪問看護が介入していれば安心 緊急連絡先：旦那さん・両親 救急車 セコム 常時スマホ携帯

⑦生計を維持できる収入は？

1G	夫の収入	2G	夫の収入40万、貯蓄あり 住宅ローンが残っている
3G	夫の収入。貯蓄あり。	4G	夫の収入
5G	夫の収入（40万）、貯蓄あり、家のローンが残っている	6G	旦那さんの収入

⑧患者・家族の相談相手は？

1G	ケアマネージャー、友人	2G	ケアマネージャー 友人 かかりつけ医 本人の両親
3G	夫、長女、本人の両親、市町村の窓口、 ケアマネ、リハビリ、ヘルパー	4G	ケアマネージャー、かかりつけの医師
5G	ケアマネ、友人	6G	ケアマネ、かかりつけ医、家族(両親・娘)

⑨役割は？

1G	家事（料理・洗濯） 孫の世話、庭の管理	2G	孫の世話（読み聞かせ） 家族からの相談相手 簡単な家事ができる （洗濯をたたむ、食事の準備・料理）
3G	一部家事動作（洗濯：干す動作→和室へ干す場合自立、外へ干すなら夫、取り込み・たたむ動作は自立 調理はヘルパーや家族の手伝いあり、 買い物：土日祝のいずれかで夫とともに買い物） 家族の話相手、孫の世話	4G	主婦の役割
5G	家事、孫の世話（祖母としての役割）、ガーデニング（庭の管理）	6G	調理、庭の管理、孫の世話、洗濯を回す・畳む、 台所周りや洗面台の掃除

⑩生きがい、希望 は？

1G	趣味活動、孫の世話、家族に料理を作る	2G	家族との団らんの時間ができる 友人と連絡が取れる
3G	家族に料理を作る、家族の世話、できる限り自立する、友人との交流	4G	料理、友人との関わり フラワーアレンジメントの参加
5G	自宅で安全にすごす、趣味活動を通じた友人との交流、家族を支える、他者のために何かをする	6G	庭の管理(ガーデニング)、主婦としての役割を再獲得、友人・他者との交流(SNSや教室を含む)、お孫さんの成長

（参考） ケアマネジメントの視点

再発予防	1	血圧や疾病の管理の支援	基本的な疾患管理の支援	疾患の理解
				定期的な受診
				普段と異なる状態の把握
			体調の確認	目標血圧
				日常の血圧・脈拍等の把握
			環境整備	室内気温の調整
				気温差の縮小
				居室の気温差の改善
			基礎疾患の対応・食事	脂質異常症、糖尿病など個別管理
				栄養摂取状況の把握
	2	服薬管理	服薬支援	服薬継続の理解と支援
				薬の管理支援
				服薬の声かけと確認
	3	生活習慣の改善	規則正しい生活リズムの構築	食事・起床就寝等のリズム
				日中運動・活動の機械確保
				休養・睡眠の確保
			脱水予防	必要水分量と日常摂取量の把握
				適切な水分摂取
				自ら水分摂取できるような支援

生活機能の維持・向上	1	心身機能の回復・維持	機能訓練	日常生活環境における身体機能の把握
				身体機能回復に向けた機能訓練の実施体制
	2	心理的回復の支援	受容の支援	受容促進のための働きかけ
				抑うつ状態の防止・改善
				リハビリテーションの継続支援
	3	活動と参加	機能訓練	ADL/IADLの定期的な把握
				状態に合ったADL/IADLの向上
			コミュニケーション能力	継続的な把握ができる体制
				能力改善を図る支援体制
			社会参加の機会確保	自宅内・外での役割の回復
				交流の機会確保
				新たな価値・機能の獲得支援
	4	リスク管理	食事と栄養の確保	必要栄養量の把握と食事の支援
			転倒予防	身体機能あるいは環境整備